Panasonic

取扱説明書

DVDレコーダー

品番 DMR-ES10

大切なお知らせ・・・・・・・6、7 ページ
デジタル放送のお知らせ ・・・41 ページ

ここを見れば使えます

9ページ～16ページ かんたんガイド

詳しいもくじは、2～3ページをご覧ください。

準備
見る/聞く
録る
編集
便利機能
必要なとき

保証書別添付　上手に使って上手に節電

本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いいたします。
インターネットでの登録が可能です。詳しくは、同梱の「ご愛用者カード」をご覧ください。

このたびはパナソニックDVDレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」（➔42～43）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

DVD関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dvd/
詳しい使い方説明は、「ディーガ使い方ナビゲーション」をご覧ください。
http://panasonic.jp/support/mpi/dvd/

RQT8008-1S

もくじ

まず
ご使用の前に

すぐ
使おう！

かんたんガイド

もっと
使いこなそう！

準備

見る/聞く

もし
必要なとき

本機で使えるディスク

録画するときは、以下のディスクを使用してください。（+RWに録画することはできません。）

ディスクの種類	DVD-RAM · 4.7GB/9.4GB(12cm) · 2.8GB(8cm)
ディスクのロゴマーク	DVD RAM RAM4.7
本書内の表示	RAM
主な用途	くり返し録画用
最大録画時間 （➔26ページ「録画の画質と時間について」）	約8時間 (両面ディスクで約16時間) 両面への連続録画·再生はできません
他のDVD機器で再生	DVD-RAM対応機器でのみ可能 [ファイナライズ(➔48)は不要です]
本機でできること (○：できる　×：できない)	
追っかけ再生 (録画中番組を頭から見る)	○
1回だけ録画可能のデジタル放送を録画 (デジタルハイビジョン画質での録画はできません)	○ [「CPRM」(➔41、48)対応ディスクのみ]
二重放送の主/副音声を両方記録	○
16:9映像の記録	○
番組(タイトル)名入力	○
番組(タイトル)消去	○
プレイリスト作成	○

ディスクは相性が確認済みの当社製をおすすめします。（➔40ページ「別売品のご紹介」）
- DVD-R、DVD-RW、+Rは、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- DVD-RやDVD-RWがCPRMに対応であっても「1回のみ録画可能」な番組を録画することはできません。
- 高速記録対応のディスクも使用できます。
- ディスクや関連機器の互換性などの情報は、当社のホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/support/dvd/)

再生のみできるディスク(12cm/8cm)

ディスクの種類	DVDビデオ	DVDオーディオ	DVD-RW(VR方式)	+RW
ディスクのロゴマーク	DVD VIDEO	DVD AUDIO	DVD RW	——
本書内の表示	DVD-V	DVD-A	-RW(VR)	DVD-V
特長	映画や音楽など、高画質の市販ソフト ● 本機では下のマーク(リージョン番号)が表示されたディスクを再生できます。 「2」「ALL」「2を含むもの」 2　ALL　例）1 2 4 · 番号は国により異なります。	高音質の音楽用市販ソフト ● 本機では2チャンネルで再生されます。	他のDVDレコーダーのVR方式で録画されたDVD-RW※ ● CPRM対応ディスクに録画された「1回だけ録画可能」な番組の再生もできます。 ● フォーマット(➔37)すると、本機で録画できます	他のDVDレコーダーで録画された+RW※
			録画した機器によってはファイナライズ(➔48)を行う必要があります。録画した器機でファイナライズを(➔48)行ってください	

※記録状態によって再生できない場合があります。
- ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。
- CD-DA規格に準拠していないCD(コピーコントロールCDなど)は、動作および音質の保証はできません。

DVDオーディオについて
マルチチャンネルのDVDオーディオには、制作者の意図によりダウンミックス（➔48）が禁止されているものがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、本機では正常に再生できません（フロントの2チャンネルのみが再生されるなど）。
詳しくは、ディスクのジャケットをご覧ください。

DVD-R (DVD-Video方式) · 4.7GB(12cm) · 1.4GB(8cm)		DVD-RW (DVD-Video方式) · 4.7GB(12cm) · 1.4GB(8cm)		+R · 4.7GB(12cm)	
DVD R R4.7		DVD RW		──	
ファイナライズ前	-R	ファイナライズ前	-RW(V)	ファイナライズ前	+R
ファイナライズ後	DVD-V	ファイナライズ後	DVD-V	ファイナライズ後	DVD-V
録画用(1回のみ)(ディスクの残量がなくなるまで追加録画可能)		くり返し録画用		録画用(1回のみ)(ディスクの残量がなくなるまで追加録画可能)	
約8時間		約8時間		約8時間	
ファイナライズ後に可能(➔37)		ファイナライズ後に可能(➔37)		ファイナライズ後に可能(➔37)	
×		×		×	
×		×		×	
× [「二重放送音声記録」(➔51)で音声を選択]		× [「二重放送音声記録」(➔51)で音声を選択]		× [「二重放送音声記録」(➔51)で音声を選択]	
× (4:3映像) 4 3		× (4:3映像) 4 3		× (4:3映像) 4 3	
○		○		○	
○ (残量は増えません)		○ [最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、残量が増えます(➔16)]		○ (残量は増えません)	
×		×		×	

VR(ビデオレコーディング)方式とは
テレビ放送などを自由に録画、編集するために作られた記録方式です。
- CPRM対応ディスクに、デジタル放送の「1回のみ録画可能」な番組を録画できます。本機ではCPRM対応のDVD-RAMに録画できます。
- DVDプレーヤーなどで再生するにはVR方式に対応した機器でのみ可能です。

録画するにはDVD-RAMを使用してください。

DVD-Video方式とは
市販されているDVDビデオと同じ記録方式です。
- デジタル放送の「1回のみ録画可能」な番組は録画できません。
- DVDプレーヤーなどで再生することができます。ただし、本機で録画した番組(タイトル)を他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズが必要です。

録画するにはDVD-R、DVD-RWを使用してください。

CD		ビデオCD
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	──	COMPACT disc DIGITAL VIDEO
CD		VCD
音楽や音声が記録された市販ソフト (CD-DAで記録したCD-RやCD-RW含む※)	MP3形式で音楽が記録されたCD-RやCD-RW※ 写真(JPEGやTIFF)画像が記録されたCD-RやCD-RW※	音楽や映像が記録された市販ソフト (ビデオCDで記録したCD-RやCD-RW含む※)

使えないディスク

- 2.6 GB／5.2 GB DVD-RAM(12㎝)
- 3.95 GB／4.7 GB DVD-R for Authoring
- VR方式で記録されたDVD-R
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズ(➔48)されていないDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+R
- PAL方式で記録されたディスク(DVDオーディオの音声は再生できます。)
- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVDビデオ
- ブルーレイディスク
- DVD-ROM ● DVD-R DL ● +R DL ● +R (8cm)
- CD-ROM ● CDV ● CD-G ● Photo-CD ● CVD
- SVCD ● SACD ● MV-Disc
- PD など

本書内の表現について

- 参照していただくページを(➔○○)で示しています。

大切なお知らせ

ディスクについて

大切な映像を録画するには

ディスクの記録面に傷やよごれが付いていると、正常に録画、再生、編集ができないことがあります。

大切な映像を、傷やよごれから守るために、
DVD-RAMカートリッジ付きディスクをおすすめします
DVD-RAMカートリッジ付きディスク(別売り)については(➔40)

デジタル放送を録画したいときは

CPRM対応のDVD-RAMをご使用ください
CPRM(➔41)

他のDVD対応機器でも再生したいときは

DVD-R、DVD-RW、+Rはファイナライズが必要です
ファイナライズについては(➔37ページ「他のDVD機器再生(ファイナライズ)」)
他のプレーヤーが、それぞれのディスクに対応している必要があります。
本機でファイナライズされたディスクは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。
DVD関連の情報は当社ホームページでご覧ください。(http://panasonic.jp/support/dvd/)

カートリッジなしディスクについては

傷やよごれに注意してください
(録画・再生・編集ができないことがあります)
ご使用の前には、ディスクの記録面に傷やよごれが付いていないか十分に確認してください。
よごれたときは(➔下記)

使用上のお願い

■持ちかた

再生面には手を触れない

■よごれたときや、つゆがついたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品：クリーニングクロス(➔40)

取扱上のお願い

ディスクの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない
  (ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。)
- ディスクの印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンなどを使う
  ボールペンなど先のとがった硬いものは使わない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- ディスクを落としたり、重ねたり、物をのせたり、衝撃を与えたりしない
- 以下のディスクを使わない
  —シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク(レンタルディスクなど)
  —そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
  —ハート型など特殊な形のディスク

- 次のような場所に置かない
  —直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど温度が高いところ
  —湿気やほこりの多いところ
  —温度差の激しいところ(結露が発生します)
  —静電気や電磁波の発生するところ
- 使用後はケースまたはカートリッジに収める

何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

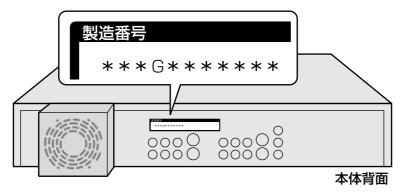
当社のDVDレコーダー
DMR-E20、DMR-E30、DMR-HS1、DMR-HS2を
お持ちのお客様へ

本機で録画した高速記録(4倍速記録、8倍速記録)対応 DVD-Rを再生させるために

制御ソフトウェアのアップデートディスクを 無償配布しています

DMR-E30、DMR-HS2は製造番号の確認が必要です。すでにアップデート済の場合は、再度行う必要はありません。

機種名	対象
DMR-E20 DMR-HS1	全て
DMR-E30	製造番号の4桁目が“B”、“C”、“D”、“E”、“F”、“G”の製品
DMR-HS2	製造番号の4桁目が“G”、“H”の製品

製造番号は保証書または本体背面をご覧ください。
製造番号の“＊”部は関係のない部分です。

**詳しくは、当社ホームページをご覧ください。
(http://panasonic.jp/support/dvd/faq/dvd_x4/index.html)**

アップデートディスクのお申し込み方法

上記の当社ホームページにてお申し込みいただくか、同梱の「ご愛用者カード」所定の欄に上記の中のお持ちの機種名と製造番号をご記入いただき、郵送ください。対象製品のアップデート専用ディスクを無償送付させていただきます。
ディスクに同梱の説明書にしたがってアップデートをお願いいたします。

詳しくは、「ご愛用者カード」記載の説明をご覧ください。

DMR-HS2をお持ちのお客様へ

制御ソフトウェアのダウンロードによるアップデートが可能です。

詳しくは、上記の当社ホームページをご覧ください。

各部のはたらき

リモコン

DVD電源

入力切り換え（L1、L2、L3）

テレビを操作する（➜21）

チャンネルや番組（タイトル）番号などを選ぶ／番号を入力する

チャンネルを順に選ぶ

Gコード予約（➜15、28）

入力を取消す

約30秒飛びこす（➜23）

録画や再生時の基本操作

機能メニュー／ディスクメニューを表示する
（例：[機能選択]を押したとき）

メニュー画面で選択／決定する
カーソルで選び　➡　決定する

メニュー画面で前の画面に戻る

録画・再生時の情報を表示する（➜23）

録画・予約録画・簡単な編集

ディスクの再生方法を設定する（➜39）

時間を指定して飛びこす／子画面でテレビを見る（➜23）
録画中の番組を戻して見る（➜27）

初期設定メニューを表示する

音声を切り換える（➜23）

DVD　電源　テレビ　電源　チャンネル　音量　DVD入力　入力　取消し　30秒スキップ　Gコード　スキップ　スロー/サーチ　停止　一時停止　再生/1.3倍速　再生ナビ　機能選択　トップメニュー　決定　サブ メニュー　リターン　戻る　予約　確認　再生設定　画面表示　タイムワープ　録画　録画モード　消去　タイマー切/入　ぴったり録画　初期設定　チャプター作成　音声　G-CODE　Panasonic

本体

※本機背面は（➜10）

かんたんガイド
ここを見れば使えます

付属品

付属品をご確認ください

- 品番は2005年1月現在のものです。変更されることがあります。
- 買い替えは、乾電池以外はサービスルート扱いです。以下の品番でご注文ください。

□
リモコン ★
【N2QAKB000054】

□
リモコン用乾電池
（単3形:2本）

□
75 Ω同軸ケーブル（1本）★
【K2KZ2BA00001】

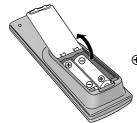
□
映像・音声コード（1本）★
【K2KA6CA00001】

□
電源コード（1本・本機専用）★
【K2CA2DA00009】

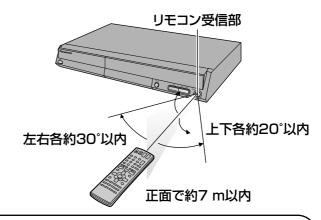
電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
★印は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

Pana Sense　パナセンスカスタマーセンター
TEL　06-6907-9144
http://www.sense.panasonic.co.jp/

■リモコンに乾電池を入れる

かんたん準備

かんたん再生・録画

■リモコンの使用範囲

長時間使用しないときは

節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時消費電力：

クイックスタート「入」時　約 7.9 W※1(電源「切」時)
[約 8.1 W(時刻表示点灯時)　約 7.0 W※2(時刻表示消灯時)]

クイックスタート「切」時　約 2.4 W※1(電源「切」時)
[約 2.9 W(時刻表示点灯時)　約 0.4 W※2(時刻表示消灯時)]

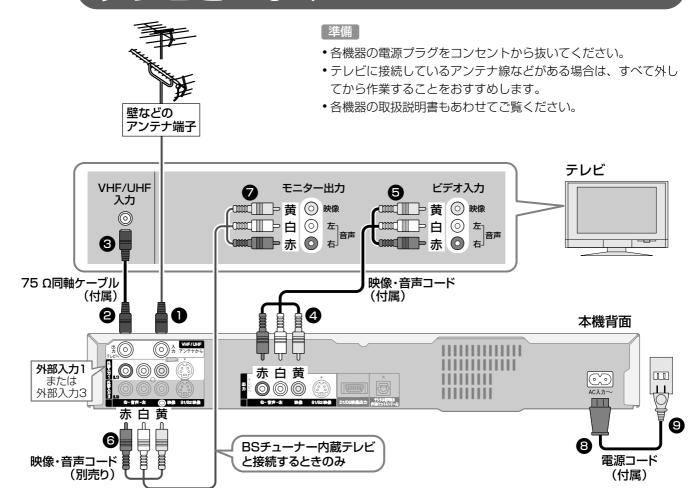
※1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機電力値を示す
※2 FLディマー(➔51)を「オート」に設定した場合

クイックスタート(➔50)とは
DVD-RAMを使用すると、電源を入れてから約1秒で録画をはじめることができます。(お買い上げ時は「入」に設定されています)
ディスクの再生や、DVD-RAM以外のディスクを使用して録画するときは、電源を入れてから操作できるようになるまで数十秒かかります。

テレビとつなぐ

準備

- 各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- テレビに接続しているアンテナ線などがある場合は、すべて外してから作業することをおすすめします。
- 各機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 アンテナ線を本機のVHF/UHF入力端子❶に接続する

2 75 Ω同軸ケーブル(付属)を、本機のVHF/UHF出力端子❷とテレビのVHF/UHF入力端子❸に接続する

3 映像・音声コード(付属)を、本機の出力端子❹とテレビのビデオ入力端子❺に接続する

BSチューナー内蔵テレビと接続するときのみ

4 映像・音声コード(別売り)を、本機の外部入力1(L1)または外部入力3(L3)端子❻とテレビのモニター出力端子❼に接続する

5 電源コード(付属)を、本機のAC入力ソケット❽とご家庭の電源コンセント❾に接続する

アンテナプラグがこんなときは・・・

■本機の入力端子❶と合わない
加工が必要です。販売店にご相談ください。

■VHF/UHF出力とBS出力が一つになっている
BS・CS/UV分波器(別売り)を接続し、本機にはVHF/UHF出力からの線を接続してください。

より高画質で映像をたのしみたい!! 17ページ

別売品については 40ページ

テレビ・ビデオとつなぐ

準備

- 各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- テレビに接続しているアンテナ線などがある場合は、すべて外してから作業することをおすすめします。
- 各機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSチューナー内蔵テレビと接続するときのみ

壁などのアンテナ端子

テレビ

VHF/UHF入力

分配器（別売り）

❿ モニター出力　黄 映像　白 左 音声　赤 右

❻ ビデオ入力　黄 映像　白 左 音声　赤 右

❹ 75 Ω同軸ケーブル（付属）

映像・音声コード（別売り）

映像・音声コード（付属）

75 Ω同軸ケーブル（別売り）

❾ ❸ ❶ ❺

本機背面

赤 白 黄

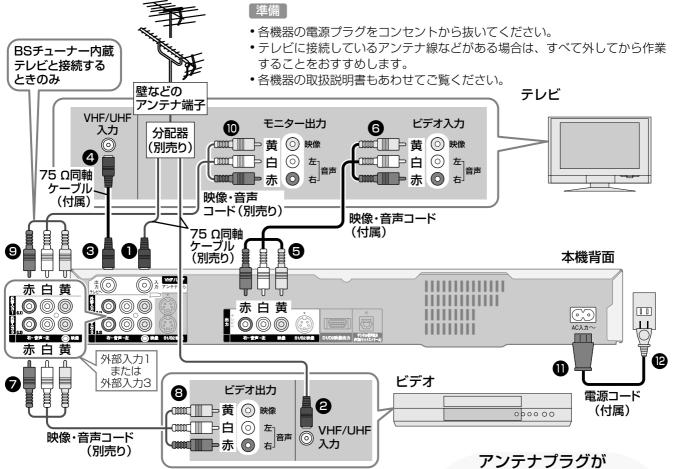
外部入力1 または 外部入力3

AC入力〜

❼ ❽ ビデオ出力　黄 映像　白 左 音声　赤 右

❷ VHF/UHF入力

ビデオ

⓫ ⓬ 電源コード（付属）

映像・音声コード（別売り）

1 アンテナ線を分配器(別売り)に接続する

2 分配器からのアンテナ線を、本機のVHF/UHF入力端子❶とビデオのVHF/UHF入力端子❷に接続する

3 75 Ω同軸ケーブル(付属)を、本機のVHF/UHF出力端子❸とテレビのVHF/UHF入力端子❹に接続する

4 映像・音声コード(付属)を、本機の出力端子❺とテレビのビデオ入力端子❻に接続する

5 映像・音声コード(別売り)を、本機の外部入力3(L3)または外部入力1(L1)端子❼とビデオのビデオ出力端子❽に接続する

BSチューナー内蔵テレビと接続するときのみ

6 映像・音声コード(別売り)を、本機の外部入力1(L1)または外部入力3(L3)端子❾とテレビのモニター出力端子❿に接続する

7 電源コード(付属)を、本機のAC入力ソケット⓫とご家庭の電源コンセント⓬に接続する

アンテナプラグがこんなときは・・・

■本機の入力端子❶と合わない

加工が必要です。販売店にご相談ください。

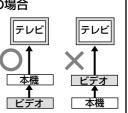
■VHF/UHF出力とBS出力が一つになっている

BS・CS/UV分波器(別売り)を接続し、本機にはVHF/UHF出力からの線を接続してください。

お願い

本機とテレビの間に、ビデオやセレクターを経由させて接続しないください。

■ ビデオ内蔵テレビの場合

「ビデオ側入力端子」と「テレビ側入力端子」の2つの入力端子がある場合には、テレビ側入力端子に接続してください。

より高画質で映像をたのしみたい!! 17ページ

別売品については 40ページ

受信チャンネルを設定しよう

お買い上げ時には設定されていません。

準備 ・テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ１など)

1 DVD 電源 を押す

※ チャンネル設定をしない場合、電源を入れるたびにこの画面が表示されます。

2 決定 を押す

市外局番チャンネル設定を実行し、チャンネル設定するまで選べません。

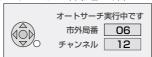
3 ▶ を押す

4 決定 を押す

5 「市外局番チャンネル設定一覧」(➔ 52) からお住まいの地域の市外局番を選び ①～⑩/0 で入力する

- お住まいの地域の市外局番が一覧にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。
- 間違えたときは、◀ または 取消し ⑪ を押して再度入力してください。

6 決定 を押す

チャンネル設定が始まります。(約1分間)

7 下記の画面が表示されたら、リターン 戻る を2回押す

8 チャンネル ∧∨ で、設定内容を確認する

■前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

こんなときは・・・

■普段見ているチャンネルが設定されていない

「チャンネルの追加、表示チャンネルを変更したいとき」(➔ 20)

■同じ放送局が複数のチャンネルに設定されている

「不要なチャンネルを削除したいとき」(➔ 21)

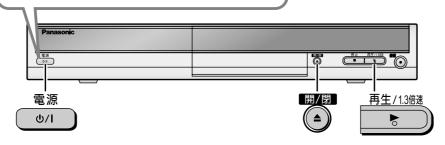
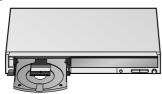
■映りの悪いチャンネルがある

「映りの悪いチャンネルを微調整したいとき」(➔ 20)

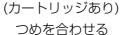
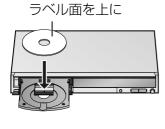
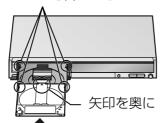
DVDを再生しよう

節電のため、6時間停止が続くと自動的に電源が切れます。(時間変更は「自動電源〔切〕」➔50)

1 テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える(ビデオ1など)

2 DVD 電源 を押す

3 本体の 開/閉 でトレイを開く

4 ディスクを入れる

(カートリッジなし)　ラベル面を上に

(カートリッジあり)　つめを合わせる

- もう一度 開/閉 を押すと、トレイが閉まります。
- 8cm DVD-RAMや8cm DVD-Rは、カートリッジから取り出して入れてください。

5 再生/1.3倍速 で再生を始める

■再生を止めるには ➡ 停止 を押す
（再生/1.3倍速 を押すと、続きから再生します。）

■一時停止するには ➡ 一時停止 を押す

■早送り/早戻し ➡ スロー/サーチ を押す

（再生/1.3倍速 を押すと、通常の再生に戻ります。）

■スキップ ➡ スキップ を押す

録画した番組(タイトル)を選んで再生したい!!

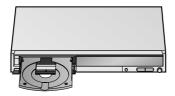
再生中のいろいろな操作が知りたい!!

録画しよう

DVDにどうやって録画されるの？

- 残量がある限り、自動的に未記録部分に録画を行いますので、ビデオテープなどのように、未記録部分を探す必要がありません。
- RAM -RW(V) 上書きはしませんので、不要な番組(タイトル)がある場合は、消去してください。(➔16)

準備

- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ１など)
- 本機の電源を入れる。

1 本体の 開/閉 でトレイを開く

2 録画可能なディスクを入れる

(カートリッジなし) ラベル面を上に

(カートリッジあり) つめを合わせる

矢印を奥に

奥まで押して載せる

- もう一度 開/閉 を押すと、トレイが閉まります。
- 8cm DVD-RAMや8cm DVD-Rは、カートリッジから取り出して入れてください。

3 チャンネル または ⑴ ～ ⑿ でチャンネルを選ぶ

本体表示窓

4 録画 で録画を始める

■録画を止めるには ➡ 停止 を押す

■一時停止するには ➡ 一時停止 を押す

※もう一度押すと録画を続けます。
[番組(タイトル)は分割されません。]

フォーマット確認画面が表示されたときは

新品のDVD-RWや、パソコンや他の機器などで記録されたDVD-RAMやDVD-RW(DVD-Video方式)を本体に入れたときなどに表示されます。
ご使用になる場合は、ディスクをフォーマットしてください。ただし、記録していた内容はすべて消去されます。

◄ で「はい」を選択し、決定 を押す

引き続き操作が必要です
➡「ディスクを初期化する」(➔37)

DVDの残り時間や画質が気になるときは・・・

- 高画質で録画したり、長時間録画することができます。
  ➡ 録画モード で録画モードを選ぶ
  「録画の画質と時間について」(➔26)
- ディスクの残量にぴったり入りきるように、自動的に最適画質で録画することができます。
  ➡「ディスクの残量に合わせて録画する」(➔27)

BS放送を録画したい!!

かんたん再生・録画

予約録画(Gコード®)しよう

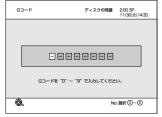
準備

- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ１など)
- 本機の電源を入れる。
- 本機の時計が正しいことを確認する。(時計を合わせ直すときは➜19)

Gコードとは？

各番組に付けられている数字のことです。(最大8ケタ)

この番号を入力するだけで番組予約ができます。テレビ番組欄などで確認できます。

1 [Gコード] を押す

2 ① ～ ⑩/0 でGコードを入力する

間違えたときは、[◄] で戻り、再度入力してください。

3 [決定] を押す

チャンネル(CH)が正しく表示されていることを確認してください。

4 予約内容を確認して [決定] を押す

ディスクの残量

"可" と表示されないときは、ディスクの残量などを確認してください。

5 [タイマー切/入] を押す

電源が切れ、予約待機状態になります。

一点灯

本体表示窓

こんなときは・・・

■ディスクの残量や画質が気になる

高画質で録画したり、長時間録画したり、ディスクの残量にぴったり入りきるように、自動的に最適画質で録画することができます。

➡「録画の画質と時間について」(➜26)

■録画モードを変更したり、予約したい番組にタイトル名を入力したい

➡「Gコードを使って予約録画する」手順2 (➜28)

■予約待機を解除/設定する

➡ [タイマー切/入] を押す(表示窓の "◴" が消灯)
もう一度押すと再び予約待機状態になります。(表示窓の "◴" が点灯)

■予約録画を止める

➡ [タイマー切/入] を押す

予約待機中は、[電源 ⏻/I]を押しても、電源は入りませんが、DVD-RAMを使用すると、[再生/1.3倍速 ▶]や[再生ナビ]を押して番組(タイトル)の再生をお楽しみいただけます。(予約時刻になると、予約録画は実行されます。)

くりかえし録画するために　～タイトル消去～

DVD-RAMやDVD-RWを使用すると、くり返し録画することができます。

ディスクの残量がなくなると、「ディスクがいっぱいで記録できません」と表示されます。
そんなときは、不要な番組(タイトル)を消去して、ディスクの残量を増やすことができます。

RAM 録画した番組(タイトル)を消去すると、消去した番組(タイトル)分、ディスク残量が増えます。

DVD-RAMの場合

番組(タイトル)1	番組(タイトル)2	・・・・・・	最後に録画した番組(タイトル)	残量

どの番組(タイトル)を消去しても残量が増えます

-RW(V) 最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、ディスク残量が増えます。

DVD-RW(DVD-Video方式)の場合

番組(タイトル)1	番組(タイトル)2	・・・・・・	最後に録画した番組(タイトル)	残量

消去しても残量は増えません

消去すると残量が増えます

お知らせ

- 消去した番組(タイトル)は元に戻りません。よくご確認のうえ、消去してください。
- DVD-Rや+Rは、番組(タイトル)を消去してもディスク残量は増えません。

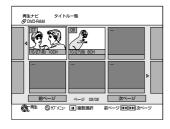
準備

- 誤消去防止(プロテクト)を解除しておく。

ディスクの誤消去防止(プロテクト)って？

1 再生ナビ を押す

2 ▲ ▼ ◀ ▶ で消去したい番組(タイトル)を選び、消去 を押す

3 ◀ で「消去」を選び、決定 を押す

ディスクの内容をすべて消去したい(全番組消去/フォーマット)　36, 37ページ

＜準備1＞ 接続する

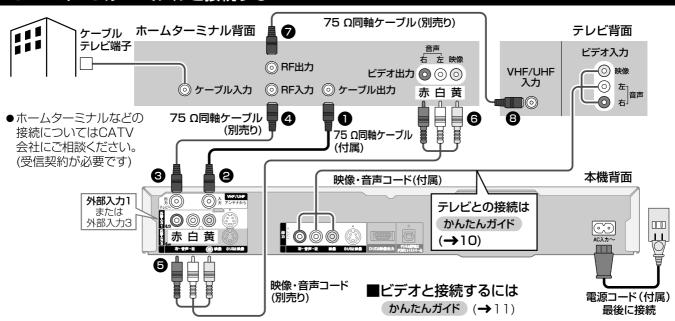
準備
- 各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- テレビに接続しているアンテナ線などがある場合は、すべて外してから作業することをおすすめします。
- 各機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

テレビと接続する

かんたんガイド (➜10)

テレビ・ビデオと接続する

かんたんガイド (➜11)

CATVホームターミナルと接続する

1 75 Ω同軸ケーブル(付属)を、ホームターミナルのケーブル出力端子❶と本機のVHF/UHF入力端子❷に接続する

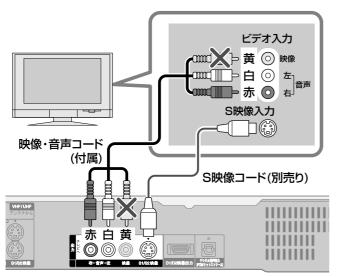
2 75 Ω同軸ケーブル(別売り)を、本機のVHF/UHF出力端子❸とホームターミナルのRF入力端子❹に接続する

- ホームターミナルにRF入力端子❹がない場合は、テレビのVHF/UHF入力端子❽に接続してください。この場合、手順4の接続は必要ありません。

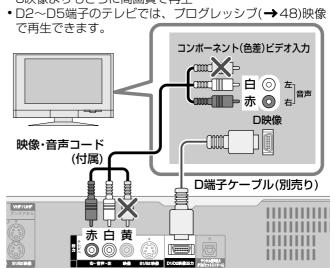
3 映像・音声コード(別売り)を、本機の外部入力1(L1)または外部入力3(L3)端子❺とホームターミナルのビデオ出力端子❻に接続する

4 75 Ω同軸ケーブル(別売り)を、ホームターミナルのRF出力端子❼とテレビのVHF/UHF入力端子❽に接続する

より高画質で映像を楽しむ

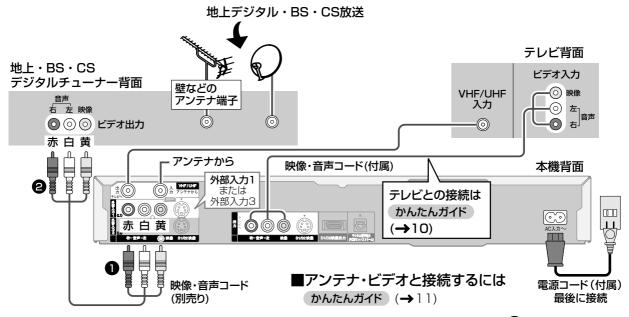
S端子付テレビと接続する

- 「ワイドモード」(➜50)を設定してください。

D端子付テレビと接続する

- S映像よりもさらに高画質で再生
- D2～D5端子のテレビでは、プログレッシブ(➜48)映像で再生できます。

- ワイドテレビやプログレッシブ対応テレビで楽しむときは、「接続するTV」を設定してください。(➜19)
- テレビ側がコンポーネント入力端子の場合、D端子ピンケーブル(別売り)で接続できます。

別売品については 40ページ

地上・BS・CSデジタルチューナーと接続する

デジタル放送を録画するときは、CPRM対応のDVD-RAMを使用してください。
DVD-R、DVD-RW、+Rには録画できません。(詳しくは➔41)

映像・音声コード(別売り)を、本機の外部入力1(L1)または外部入力3(L3)端子❶と地上・BS・CSデジタルチューナーのビデオ出力端子❷に接続する

- 接続する機器や方法は、販売店にご相談ください。BSやCS放送を見るには、放送会社との受信契約が必要な場合があります。
- Irシステム(➔48)を使って録画するには(➔30)

より高音質で音声を楽しむ

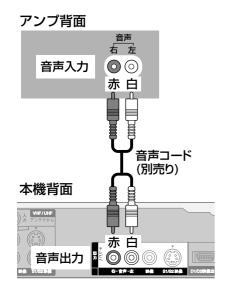
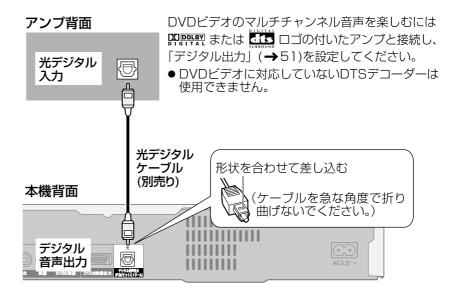
■ ステレオアンプと接続する

■ 光デジタル入力端子付アンプと接続する

- DVDオーディオの場合は2チャンネルで出力されます。

DVDビデオのマルチチャンネル音声を楽しむには DOLBY DIGITAL または dts ロゴの付いたアンプと接続し、「デジタル出力」(➔51)を設定してください。

- DVDビデオに対応していないDTSデコーダーは使用できません。

別売品については 40ページ

<準備2> 設定する

準備
- 本機の電源を入れる。
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)

テレビのタイプを設定する

ワイドテレビ(16:9)やプログレッシブ対応テレビと接続したとき設定してください。

1 停止中に 初期設定 B を押す

2 ▲ ▼ で「接続」を選び、▶ を押す

3 ▲ ▼ で「接続するTV」を選び、決定 を押す

4 ▲ ▼ で接続したテレビに合わせて選び、決定 を押す

■ 設定を終了するには ➡ 初期設定 B を押す
■ 前の画面に戻るには ➡ リターン 戻る を押す

時計を合わせ直す

毎日12時に本機が電源「切」状態であれば、NHK教育テレビの時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正しますが、誤差が2分以上あるときは、時計を合わせ直してください。

1 停止中に 初期設定 B を押す

2 ▲ ▼ で「設置」を選び、▶ を押す

3 ▲ ▼ で「時刻合わせ」を選び、決定 を押す

4 ◀ ▶ で各項目を選び、▲ ▼ を押して修正する
- 時刻は24時間表示です。
- "年" は西暦1988～2087年までです。

◆ 自動時刻チャンネルの設定について
- 「自動」にすると、自動的に「NHK教育テレビ」を探しますが、探し出すまでに時間がかかることがありますので、「NHK教育テレビ」のチャンネルに合わせておくことをおすすめします。
- 設定が「－ －」(解除)になっているときは働きません。

5 決定 を押す
- 手順2の画面に戻り、時計が動き始めます。

■ 設定を終了するには ➡ 初期設定 B を押す
■ 前の画面に戻るには ➡ リターン 戻る を押す

受信チャンネルを設定する

以下の場合などに設定してください。
- 「受信チャンネルを設定しよう」(➜12)で正しく設定されないとき
- きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき
- 選局の順番を入れ換えたいとき

1 停止中に 初期設定 B を押す

2 ▶ を押す

市外局番チャンネル設定(➜12)を実行し、チャンネル設定するまで選べません。

3 ▼ で「マニュアルチャンネル設定」を選び、決定を押す

Po CH 表示 ガイド

Po: チャンネルポジション
変更できません。
1～12はリモコンの数字ボタンの番号です。

CH: 受信チャンネル
新聞のテレビ欄などと同じチャンネルです。

表示: 表示チャンネル
テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。

ガイド: ガイドチャンネル
Gコード予約に必要な番号です。「- -」の場合は、ガイドCHを入力してください。
(➜右記の手順7)

■ 設定を終了するには ➡ 初期設定 B を押す

チャンネルの追加、表示チャンネルを変更したいとき

左記の手順3のあと

4 ▲ ▼ で追加または変更したい「Po」を選ぶ
- 追加の場合は、受信チャンネルが設定されていないPoを選びます。
- VHF/UHF ➡ CATV ➡ 外部入力 ➡ 拡張チャンネルの順に変わります。(拡張チャンネルは将来のシステムに対応するので、現在は使用しません。)

5 ▶ で「CH」の欄に移動し、▲ ▼ を押して、受信したいチャンネルを設定する

6 ▶ で「表示」の欄に移動し、▲ ▼ で表示したい番号を設定する

7 ▶ で「ガイド」の欄に移動し、▲ ▼ でガイドチャンネルを設定する
- 「市外局番チャンネル設定一覧」(➜52、53)を参照して、受信チャンネルに対応したガイドCHを選びます。
- 続けてチャンネルを追加、変更するには、手順4から7をくり返します。

8 リターン 戻る を押す
- 左記の手順2の画面に戻り、チャンネルが確定します。

CATVでBS放送を受信するときのガイドチャンネル

放送局	ガイドCH	放送局	ガイドCH
BS 1	71	BS 9 (ハイビジョン放送※)	75
BS 3	72	BS 11 (NHK衛星第二)	76
BS 5 (WOWOW)	73	BS 13	77
BS 7 (NHK衛星第一)	74	BS 15	78

※本機ではハイビジョン放送は見られません。

映りの悪いチャンネルを微調整したいとき

左記の手順3のあと

4 ▲ ▼ で微調整したい「Po」を選び、決定を3秒以上押す

5 ◀ ▶ で「入」を選び、◀ ▶ を数回押して調整する
- 色が付いていないとき…[▶]
- しま模様がでるとき…[◀]
(“0”にすると、元の状態に戻ります)
- 受信状態によっては、調整しきれないことがあります。

6 リターン 戻る を押す
- 左記の手順3の画面に戻り、微調整が確定します。

不要なチャンネルを削除したいとき

20ページの手順3のあと

4 ▲ ▼ で削除したい「Po」を選ぶ

5 取消し ⑪ を押す

- 「CH」「表示」「ガイド」が「- -」表示に変わります。
- 続けて削除するには、手順4、5をくり返します。

6 リターン 戻る を押す

- 20ページの手順2の画面に戻り、チャンネルが削除されます。

■ 設定を終了するには

➡ 初期設定 B を押す

■ 前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

引越しなどで住所が変更になったら

市外局番でチャンネルを設定し直してください。

1 停止中に 初期設定 B を押す

2 ▶ を押す

以後の操作については、

かんたんガイド (➜12ページの手順4〜8)

本機のリモコンでテレビも操作する

設定すると、リモコンのテレビ操作部(テレビ 電源、入力、チャンネル、音量)でテレビの操作ができます。

リモコンをテレビに向け テレビ 電源 を押しながら、テレビのメーカー番号①〜⑩/0を押す

- メーカー番号は、2けたで入力してください。

例）01の場合…[10/0]、[1]の順に押す
　　10の場合…[1]、[10/0]の順に押す

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
松下	01、10 22、23	パイオニア	13
		ビクター	14
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	三菱	08、12
東芝	04	NEC	06、15

- テレビの電源入/切が働くか確認してください。
- 同じメーカーで複数の番号がある場合は、正しく操作できる方の番号に合わせてください。
- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- リモコンの[1]〜[12]を使ってテレビのチャンネルは選べません。

2台以上の当社製DVDレコーダーなどを使うとき(リモコンモード)

- 当社製機器のほとんどが共通したリモコン方式のため、複数の当社製機器が近くにある場合、再生などの操作をすると、本機以外の機器にも影響してしまいます。そのときは、機器別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。
- 当社製機器が本機しかないときなど、通常は変更の必要はありません。

本体側のモードを変える

1 停止中に 初期設定 B を押す

2 ▲ ▼ で「設置」を選び、▶ を押す

3 ▲ ▼ で「リモコンモード」を選び、決定 を押す

4 ▲ ▼ で「リモコン2」または「リモコン3」を選び、決定 を押す

リモコン側のモードを変える

5 ②または③を押しながら、決定 を2秒以上押したままにする

画面に表示される数字に一致させてください。

6 決定 を押す

- 手順2の画面に戻ります。

■ 設定を終了するには

➡ 初期設定 B を押す

■ 前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

■ 本体表示窓に“U30”が表示されたら

➡ リモコン操作でこの数字ボタンと[決定]を同時に2秒以上押したままにする

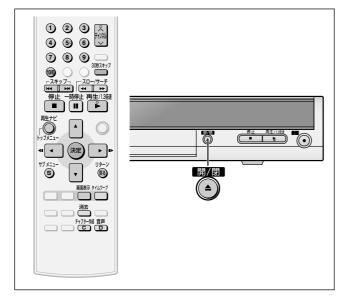
お知らせ

チューナーなどのIrシステム（➜48）を使用する場合は、本機で設定したリモコンモードにIrシステムのリモコンモードを合わせてください。詳しくは、チューナーなどの説明書をご覧ください。

準備

〈準備2〉設定する（つづき）

再生する

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。

1 本体の [開/閉 ▲] でトレイを開き、ディスクを入れる
- もう一度[開/閉 ▲]を押すと、トレイが閉まります。

2 [再生/1.3倍速 ▶] で再生を始める

■ メニュー画面が表示されたら

画面表示に従って操作してください。

DVD-V DVD-A

[▲] [▼] [◀] [▶]で項目を選び、[決定]を押す

VCD

[1]～[10/0] (2ケタ)で選ぶ(例：05、12)

◆ 再生の途中でメニュー画面を表示させるには

➡ DVD-V [トップメニュー]または[サブメニュー]を押す

➡ DVD-A [トップメニュー]を押す

➡ VCD [リターン/戻る]を押す

■ 写真(JPEG/TIFF)を再生するには(➔24)

お知らせ
- ラベル面(両面ディスクでは、再生したい側のラベル面)を上にして入れてください。
- 両面ディスクの場合、両面にまたがって再生できません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8cm DVD-RAMや8cm DVD-Rは、カートリッジから取り出して入れてください。
- 誤消去防止(➔36)を設定しているカートリッジ付きディスクを入れると自動的に再生が始まります。
- ディスクによっては、メニュー画面や映像・音声が出るまで時間がかかることがあります。

番組(タイトル)を選んで再生する

RAM -R -RW(V) +R -RW(VR)

1 [再生ナビ/トップメニュー] でタイトル一覧を表示させる

■ 絵表示について
- 🔒：誤消去防止(プロテクト)を設定した番組
- ：録画禁止信号により録画できなかった番組(デジタル放送など)
- X：データが壊れているなど再生できない番組
- ●：録画中の番組
- ：「1回だけ録画可能」の番組(➔41)

2 [▲] [▼] [◀] [▶] で番組(タイトル)を選び、[決定]を押す
- 選んだ番組(タイトル)の再生が始まります。

◆ 前後のページを表示するには

➡ [▲][▼][◀][▶]で「前ページ」または「次ページ」を選び、[決定]を押す([|◀◀][▶▶|]でもページの切り換えができます。)

■ タイトル一覧を消すには ➡ を押す

再生中のいろいろな操作

停止

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR) CD VCD

[停止 ■] を押す

止めた位置を一時的に記憶します(**続き再生メモリー機能**)
- 本体表示窓の"再生"が点滅します。(再生ナビ画面やプレイリスト画面表示中は点滅しません。)
- **[再生/1.3倍速 ▶]**を押すと、続きから再生します。
- 記憶した位置は、以下の場合解除されます。
  - ・**[停止 ■]**を数回押す（"再生"の点滅が消える）
  - ・電源を切るかトレイを開ける

一時停止(静止画)

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR) CD VCD

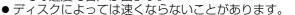
[一時停止 ❚❚] を押す

もう一度押す、または**[再生/1.3倍速 ▶]**を押すと、再生を再開します

早送り・早戻し(サーチ)

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR) CD VCD

[スロー/サーチ ◀◀ ▶▶] を押す

押すたびに速くなります(5段階)
- **[再生/1.3倍速 ▶]**で通常再生に戻ります。
- 早送り1速時のみ音声が出ます。DVDオーディオ(動画部以外)、CD、MP3ではすべての速度で音声が出ます。
- ディスクによっては速くならないことがあります。

スキップ

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR) CD VCD

再生中または一時停止中 [スキップ |◀◀ ▶▶|] を押す

押した回数だけ番組、場面や曲を飛びこして再生します

ダイレクト再生

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR) CD VCD

①～⑩ で番組や曲の番号を入力する

● 停止中(右の画面表示中)のみ働くディスクもあります。

MP3や写真(JPEG/TIFF)が入っているディスク:
3ケタで入力 (例: 005, 015)
DVDオーディオのグループ:
停止中(右上の画面表示中)に1ケタで入力 (例: 5)
それ以外のディスク、DVDオーディオのトラック:
2ケタで入力 (例: 05, 15)

早見再生(1.3倍速)

RAM

[再生/1.3倍速] を約1秒以上押し続ける

通常よりも速く再生します

● もう一度**[再生/1.3倍速 ▶]**を押すと、通常再生に戻ります。
● 早見再生中は、自動CM早送り(➔39)は働きません。

スロー再生

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A (動画部) -RW(VR) VCD

一時停止中 [スロー/サーチ] を押す

押すたびに速くなります(5段階)

● **[再生/1.3倍速 ▶]**で通常再生に戻ります。
● ビデオCDは送り方向[▶▶]にのみ働きます。
● スロー再生を約5分以上続けたときは、一時停止します。(DVD-V DVD-A VCD を除く)

コマ送り・コマ戻し

RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A (動画部) -RW(VR) VCD

一時停止中 [◀][▶] を押す

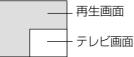
押すたびに1コマずつ送り(戻し)ます

● 押し続けると、連続してコマ送り(戻し)します。
● **[再生/1.3倍速 ▶]**で通常再生に戻ります。
● ビデオCDは送り方向[▶]にのみ働きます。

子画面でテレビを見る

RAM -R -RW(V) +R -RW(VR)

[タイムワープ] を押す

● 音声は再生画面のものです。
● もう一度**[タイムワープ]**を押すとテレビ画面が消えます。
● **[∧∨チャンネル]**でテレビ画面のチャンネルを切り換えることができます。(録画中は切り換えることができません。)
● 子画面はブルーバック(➔51)にはなりません。

時間を指定して飛びこす(タイムワープ)

RAM -R -RW(V) +R -RW(VR)

1 [タイムワープ] を押す

2 [▲][▼] で飛びこす時間を設定し、[決定]を押す

30秒先へスキップする

RAM -R -RW(V) +R -RW(VR)

[30秒スキップ] を押す

押すたびに、約30秒飛びこして再生します

● 自動CM早送り(➔39)が働かないときに使うと便利です。

音声を切り換える

RAM DVD-V DVD-A -RW(VR) VCD

[音声 D] を押す

押すたびに、ディスクに記録されている内容に従って切り換わります

再生中のかんたんな編集

消去する

RAM -R -RW(V) +R

1 [消去] を押す

2 [◀] で「消去」を選び、[決定]を押す

● 一度消去すると、元に戻せません。
● 録画中は消去できません。
● -R +R ディスク残量は増えません。
● -RW(V) 最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、ディスク残量が増えます。(➔16)

チャプターを作成する

RAM

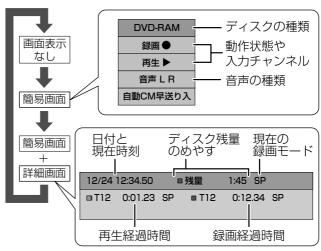
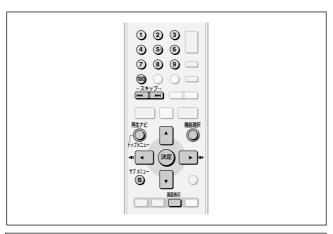
[チャプター作成 C] を押す

押した位置でチャプターを区切ります
(➔32ページ「番組(タイトル)/チャプターについて」)

● 予約待機中/外部入力録画待機中は作成できません。

操作の状態を確認する(情報表示)

再生中、[画面表示] を押す

● 押すたびに切り換わります。

MP3や写真(JPEG/TIFF)について

- 使用できるフォーマット：ISO9660 level1とlevel2(拡張フォーマットは除く)、Joliet
- フォルダ数(グループ数)：ディスク上にルートを含む最大99フォルダ(グループ)まで表示されます。
- ファイル数(トラック数)：ディスク上の最大999個のファイル(トラック)が再生されます。
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いとディスクの読み込みや再生開始に時間がかかることがあります。
- ファイル数(トラック数)やフォルダ数(グループ数)が多い場合、動作に時間がかかったり、対応できないことがあります。
- 表示可能な漢字コードは、JIS第一水準、JIS第二水準のみです。それ以外の漢字コードは正しく表示されません。
- 本機画面とパソコン画面では表示順が異なることがあります。
- ディスクの作り方(書き込みソフト)によっては、再生順が変わることがあります。
- パケットライト方式には対応してません。
- 記録状態によっては再生できないものがあります。

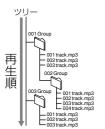
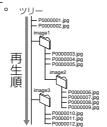
MP3について

- ファイル形式：MP3
  ※ファイル名の拡張子に「mp3」、「MP3」と書かれたファイル(半角英数字のみ)
- ビットレート：32kbps～320kbpsまで
- サンプリング周波数：16kHz/22.05kHz/24kHz/32kHz/44.1kHz/48kHz
- ID3タグには対応していません。

写真(JPEG/TIFF)について

- ファイル形式：JPEG、TIFF[非圧縮RGB(点順次)方式]
  ※ファイル名の拡張子に「jpg」、「JPG」、「tif」、「TIF」と書かれたファイル(半角英数字のみ)
- 画素数：34 × 34 ～ 6144 × 4096
  (サブサンプリングは、4：2：2または4：2：0)
- TIFF形式の写真を表示する場合、動作に時間がかかることがあります。
- MOTION JPEGには対応していません。

- MP3、写真(JPEG/TIFF)データは、以下のようなフォルダ構成で作成することで見ることができます。
- 最上位の階層に「DCIM」フォルダがあるときは、ツリーの先頭に表示されます。

MP3のフォルダ構成
再生したい順番を指定する場合は、桁数を揃えた数字を付けてください。

写真(JPEG/TIFF)のフォルダ構成
同一フォルダ内のファイルは、更新日時の順番で表示されます。通常は撮影した順番に表示されます。

MP3を再生する

CD

- パソコンなどでMP3を記録したCD-R、CD-RWが再生できます。
- MP3と写真(JPEG/TIFF)が混在したディスクを入れると画面にメッセージが出ます。
  [決定]を押してから、下記手順を行ってください。

1 再生ナビ トップメニュー を押す

- フォルダやファイルに付けた名前(S-JIS 第一水準)がそれぞれグループ名、トラック名として表示されます。

2 [▲] [▼] でトラックを選び、(決定)を押す

- 選んだトラックの再生が始まります。
- [1]～[10/0]でもトラックを選べます。
  例) 5の場合…[10/0] → [10/0] → [5]
  15の場合…[10/0] → [1] → [5]

◆ 別のグループを選ぶには

➡ 1 [▶]を押す

2 [▲] [▼]でグループを選び、[決定]を押す

◆ 前後のページを表示するには

➡ [⏮](前ページ)または[⏭](次ページ)を押す

■ メニュー画面を消すには ➡ 再生ナビ トップメニュー を押す

写真(JPEG/TIFF)を再生する

CD

- パソコンなどで写真(JPEG/TIFF)を記録したCD-R、CD-RWが再生できます。
- MP3と写真(JPEG/TIFF)が混在したディスクを入れると画面にメッセージが出ます。
  下記手順の前に、JPEGメニューを選んでください。(➔25ページ「JPEGメニューを選ぶ」)

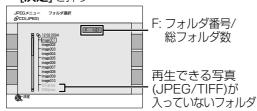
1 再生ナビ トップメニュー を押す

(次ページへ続く)

2 [▲] [▼] [◀] [▶] で写真を選び、(決定)を押す

- 選んだ写真が画面に表示されます。
- [1]~[10/0]でも写真を選べます。
  例）5の場合…[10/0] → [10/0] → [5]
  15の場合…[10/0] → [1] → [5]

◆ 別のフォルダを選ぶには

➡ 1 [▲][▼][◀][▶]で「フォルダ選択」を選び、[決定]を押す

2 [▲][▼]でフォルダを選び、[決定]を押す

◆ 前後のページを表示するには

➡ [▲][▼][◀][▶]で「前ページ」または「次ページ」を選び、[決定]を押す
([◀◀][▶▶]でもページの切り換えができます。)

■ 再生中に前後の写真を見るには

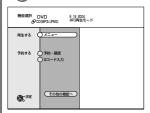
➡ [◀] [▶] を押す

■ メニュー画面を消すには

➡ 再生ナビ トップメニュー を押す

JPEGメニューを選ぶ

1 (決定)を押す

2 機能選択 を押す

3 [▲] [▼] で「メニュー」を選び、(決定)を押す

4 [▲] [▼] で「JPEGメニュー」を選び、(決定)を押す

写真を連続して再生する(スライドショー)

24ページ「写真(JPEG/TIFF)を再生する」で
[トップメニュー]を押したあと

1 [▲] [▼] [◀] [▶] で「フォルダ選択」を選び、サブメニュー (S) を押す

2 [▲] [▼] で「スライドショー開始」を選び、(決定)を押す

■ 表示間隔を変えるには

1 上記手順2で「スライドショーの表示間隔」を選び、(決定)を押す

2 [◀] [▶]で表示間隔(0秒から30秒)を選び、(決定)を押す

写真を回転、拡大する

1 再生中、サブメニュー (S) を押す

2 [▲] [▼] で項目を選び、(決定)を押す

■ 拡大した写真を元に戻すには

➡ サブメニュー (S) を押し、「縮小」を選んで(決定)を押す

■ 回転を元に戻すには

➡ サブメニュー (S) を押し、逆方向への回転を選んで(決定)を押す

お知らせ

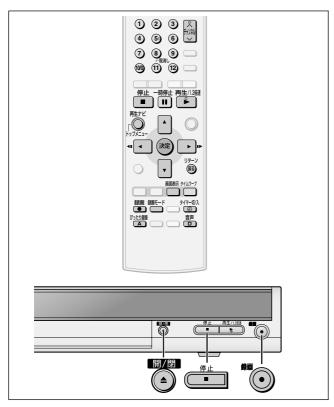
- 回転・拡大の情報は保存されません。
- 拡大すると画像の一部が欠けることがあります。

写真の情報を見る(情報表示)

画面表示 を2回押す

■ 情報表示を消すには

➡ 画面表示 を押す

見る/聞く 再生する(つづき)

録画する

1枚のディスクに録画できる番組(タイトル)数

RAM -R -RW(V)：最大99番組(タイトル)

+R：最大49番組(タイトル)

デジタル放送を録画するときは、CPRM対応のDVD-RAMを使用してください。DVD-R、DVD-RW、+Rには録画できません。(詳しくは➜41)

-R -RW(V) +R には二重放送の主/副音声のどちらか一方のみ記録されます。初期設定の「二重放送音声記録」(➜51)で記録する音声を選んでください。
また、録画時の画隔(横縦比)は「4：3」のみとなります。

録画の画質と時間について(録画モード)

数値はめやすです。録画する内容によっては、変化することがあります。

単位: 時間

ディスク ＼ 録画モード	DVD-RAM 片面4.7GB	DVD-RAM 両面9.4GB	DVD-R/DVD-RW/+R 4.7GB
XP(高画質)	1	2	1
SP(標準)	2	4	2
LP(長時間)	4	8	4
EP(長時間)	8(6※)	16(12※)	8(6※)
FR(自動調整)	最大8時間	片面あたり最大8時間	最大8時間

※「EP時の記録時間」(➜50)で設定できます。

- EPモードは、EP(6H)モードの方が高音質です。
- RAM にEP(8H)モードで録画した場合、DVD-RAM再生対応のDVDプレーヤーでも再生できないことがあります。他機器で再生するときは、あらかじめEP(6H)モードで録画してください。

FR(フレキシブルレコーディング):

ディスクの残量に合わせて、XP～EP(8H)の間で画質を自動調整します。

- 予約録画時にのみ設定できます。
- 録画中の本体の表示窓は、XP～EPが全点灯します。

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。

見ている番組を録画する

RAM -R -RW(V) +R

1 本体の[開/閉]でトレイを開き、録画可能なディスクを入れる

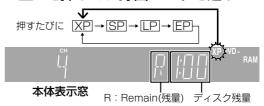
- もう一度[**開/閉 ▲**]を押すと、トレイが閉まります。

◆ **新品のDVD-RWや、パソコンや他の機器で作成したDVD-RAM、DVD-RW(DVD-Video方式)などを入れたときは(➜14)**

2 [チャンネル]または ①～⑫ で録画したいチャンネルを選ぶ

3 [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

押すたびに XP→SP→LP→EP

本体表示窓　R：Remain(残量)　ディスク残量

4 [録画]で録画を始める

- 本体表示窓に経過時間が表示されます。
- 未記録部分に記録され、上書きはされません。
- 録画中、チャンネルや録画モードの変更はできません。[一時停止中は変えることができますが、別番組(タイトル)として録画されます。]
- RAM 録画中に[**音声**]で音声を切り換えられます。

■ 一時停止するには ➡ [一時停止]を押す

- もう一度押す、または[**録画 ●**]を押すと、録画を再開します。[番組(タイトル)は分割されません。]

■ 録画を止めるには ➡ [停止]を押す

- 停止した位置までが1番組(タイトル)になります。
- -R -RW(V) +R は[**停止 ■**]を押してから他の操作ができるようになるまでに、約30秒かかります。

お知らせ
- ラベル面(両面ディスクでは、録画したい側のラベル面)を上にして入れてください。
- 両面ディスクの場合、両面にまたがって録画できません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8cm DVD-RAMや8cm DVD-Rは、カートリッジから取り出して入れてください。
- -R -RW(V) +R を他の機器で再生するには、録画後にファイナライズ(➜37)が必要です。

録画の終了時刻を指定する　終了時刻予約録画

録画中に本体の[録画]を押す

押すたびに OFF -- --:-- -- → 30分後 → 60分後 → 90分後 → 120分後

- ぴったり録画(➜27)や予約録画(➜28)では指定できません。
- 終了時刻の設定を取消すには、“OFF -- -- : -- --”を選びます。(録画は続きます)

ディスクの残量に合わせて録画する ぴったり録画

RAM -R -RW(V) +R

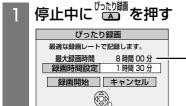
設定した時間に合わせて、自動的に最適な画質で録画できます。

1番組をディスク1枚にぴったり収めたい時や、残量が気になるディスクに録画したいときに便利です。

例）1時間30分の番組をDVD-RAMに録画する

● 外部入力自動録画(➜30)には働きません。

準備 ● 録画したいチャンネルまたは外部入力を選ぶ。

1 停止中に [ぴったり録画 A] を押す

最大録画時間
EP(8H)モードで録画した場合の時間です。

2 ◀ ▶ で「時間」「分」を選び、▲ ▼ で録画時間を設定する

● [1]～[10/0]も使えます。

3 ▲ ▼ ◀ ▶ で「録画開始」を選び、録画を始めたいときに(決定)を押す

すべて点灯

本体表示窓

■ **録画せずに画面を消すには**

➡ [リターン 戻る] を押す

■ **録画を止めるには**

➡ [停止 ■]を押す

■ **残り時間を確認するには**

➡ [画面表示] を押す

例) DVD-RAM

録画しながら再生する

録画中の番組を頭から見る 追っかけ再生

RAM

録画中に [再生/1.3倍速 ▶] を押す

■ **再生を止めるには** ➡ [停止 ■]を押す

■ **録画を止めるには**

➡ 再生停止後、約2秒待って[停止 ■]を押す

■ **予約録画を止めるには** ➡ [タイマー切/入]を押す

● 本体の[停止 ■]を3秒以上押しても止まります。

録画中に他の映像を見る 同時録画再生

RAM

1 録画中に [再生ナビ トップメニュー] を押す

2 ▲ ▼ ◀ ▶ を押して番組(タイトル)を選び、(決定)を押す

■ **タイトル一覧を消すには** ➡ [再生ナビ トップメニュー] を押す

■ **再生を止めるには** ➡ [停止 ■]を押す

■ **録画を止めるには**

➡ 1. 再生停止後 [再生ナビ トップメニュー] を押す

2. [停止 ■]を押す

■ **予約録画を止めるには** ➡ [タイマー切/入]を押す

● 本体の[停止 ■]を3秒以上押しても止まります。

録画中の番組を戻して見る タイムワープ

RAM

1 録画中に [タイムワープ] を押す

● 録画中の番組の30秒前の映像を再生します。

2 ▲ ▼ を繰り返し押してとびこす時間を設定し、(決定)を押す

● 音声は再生画面のものです。

■ **録画中の画面(子画面)を入/切するには**

➡ [タイムワープ] を押す

■ **再生を止めるには**

➡ [停止 ■]を押す

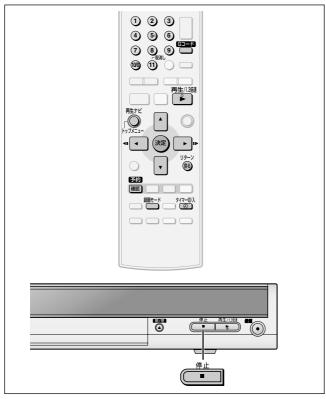
■ **録画を止めるには**

➡ 再生停止後、約2秒待って[停止 ■]を押す

■ **予約録画を止めるには**

➡ [タイマー切/入]を押す

● 本体の[停止 ■]を3秒以上押しても止まります。

予約録画する

-R -RW(V) +R には二重放送の主/副音声のどちらか一方のみ記録されます。初期設定の「二重放送音声記録」(➜51)で記録する音声を選んでください。
また、録画時の画隔(横縦比)は「4：3」のみとなります。

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。(時計を合わせ直すときは➜19)
- 録画可能なディスクを入れる。

Gコードを使って予約録画する

RAM -R -RW(V) +R

- Gコード(➜15)を入力するだけで予約できます。
- 1カ月以内の番組を16番組まで予約できます。

1 [Gコード]を押す

2 ①～⑩でGコードを入力し、[決定]を押す

◆ **Gコードを間違えたときは**
➡ [◀]で戻り、再入力する

◆ **予約内容を変更するには**
➡ 29ページの手順3

◆ **録画モードを変更するには**
➡ [◀][▶]で「モード」を選び、[▲][▼]で設定する
- 「モード」は[**録画モード**]でも選べます。
- あらかじめ録画モードを「XP」に設定していても、残量不足による録画の失敗を防ぐために、録画モードは残量にぴったり合うように自動で「FR」に設定されます。
「XP」で録画する場合は、録画モードを変更してください。

◆ **タイトル名を入力するには**
➡ [◀][▶]で「タイトル名入力」を選び、[**決定**]を押す
文字入力については(➜38)

◆ **「CH」の項目が“G ― ―”になっているときは**
- ガイドチャンネルが正しく設定されていません。[▲][▼]で予約したいチャンネルに合わせてください。(➜52、53)
- 予約を完了すると、ガイドチャンネルも設定されます。

3 [決定]を押す

- 続けて予約する場合は、手順1へ戻ります。

4 [タイマー切/入]を押す
- 電源が切れ、予約待機状態になります。

本体表示窓

■ 予約録画を途中で止めるには

➡ 予約録画中に[タイマー切/入]を押す
- 本体の[**停止 ■**]を3秒以上押したままにしても、予約待機を解除したり、予約録画を途中で止めることができます。

お知らせ
- RAM 予約待機中は、[**電源** ⏻/I]を押しても、電源は入りませんが、[**再生/1.3倍速 ▶**]や[**再生ナビ**]を押して番組(タイトル)の再生をお楽しみいただけます。(予約時刻になると、予約録画は実行されます。)
- 前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じときは、番組の始まりが数秒[DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rは約30秒]録画されません。

Gコードを使わずに予約録画する

RAM -R -RW(V) +R

1カ月以内の16番組まで予約できます。(毎日、毎週の予約録画は1番組として登録されます。)

1 [予約確認]を押す

2 [▲][▼]で「新規予約」を選び、[決定]を押す

(次ページへ続く)

3 ◀ ▶で項目を選び、▲ ▼で設定する

- 時刻設定は[▲][▼]を押したままにすると、30分単位で変更できます。
- 「録画日」、「CH」、「時刻」は[1]～[10/0]でも選べます。
- 「モード」は[**録画モード**]でも選べます。

◆「録画日」を設定する

[▲][▼]を押すたびに

毎日⟷月～土⟷月～金

◆ タイトル名を入力するには

➡ [◀][▶]で「タイトル名入力」を選び、[**決定**]を押す
文字入力については(➜38)

4 (決定)を押す

- 続けて予約する場合は、手順2へ戻ります。

5 タイマー切/入(⊙)を押す

- 電源が切れ、予約待機状態になります。

本体表示窓

■ 予約録画を途中で止めるには

➡ 予約録画中にタイマー切/入(⊙)を押す

- 本体の[**停止 ■**]を3秒以上押したままにしても、予約待機を解除したり、予約録画を途中で止めることができます。

お知らせ

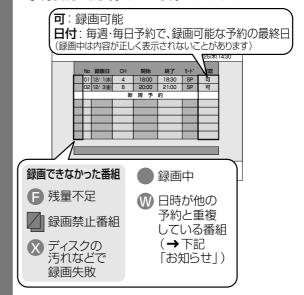
- RAM 予約待機中は、[**電源** ⏻/I]を押しても、電源は入りませんが、[**再生/1.3倍速 ▶**]や[**再生ナビ**]を押して番組(タイトル)の再生をお楽しみいただけます。(予約時刻になると、予約録画は実行されます。)
- 前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じときは、番組の始まりが数秒[DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rは約30秒]録画されません。

予約の内容を確認する・取消す・修正する

RAM -R -RW(V) +R

電源が「切」のときでも操作できます。

1 予約確認を押す

- 予約状況が絵文字などで表示されます。

お知らせ

- 予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
- 実行されなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には一覧から消去されます。

2 ▲ ▼で取消し・修正したい予約を選び、(決定)を押す

◆ 取消すには

➡ [**取消し**]を押す

◆ 修正するには

➡ 左記の手順3

■ 画面を消すには

➡ リターン(戻る)を押す

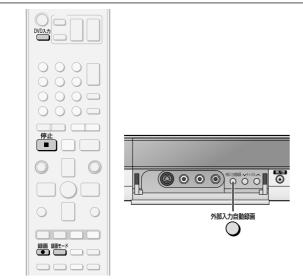
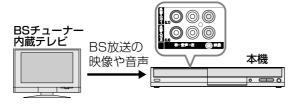
お知らせ

予約録画中でも、録画モードが「FR」以外のときは、終了時刻を変更できます。

予約待機を解除する

予約待機中にタイマー切/入(⊙)を押す

- 本体表示窓の「⊙」が消えます。
- もう一度押すと予約待機状態に戻ります。

BS放送などを録画する

本機はBS放送に対応していません。録画するにはBSチューナー内蔵テレビなどと接続してください。

- BSチューナー内蔵テレビ(➔10、11)
- CATVホームターミナル(➔17)
- 地上・BS・CSデジタルチューナー(➔18)

デジタル放送を録画するときは、CPRM対応のDVD-RAMを使用してください。DVD-R、DVD-RW、+Rには録画できません。(詳しくは➔41)

BSチューナー内蔵テレビなどから録画する

RAM -R -RW(V) +R

準備
- 本体の外部入力(L1、L3など)に機器を接続する。(➔10、11、17、18)
- 録画可能なディスクを入れる。

1. [DVD入力]で接続した端子(L1、L3など)を選ぶ
2. [録画モード]で録画モード(➔26)を選ぶ
3. テレビ側またはチューナー側で録画したいチャンネルを選ぶ
4. [録画]で録画を始める

■ 録画を止めるには

➡ [停止 ■]を押す

■ ディスクの残量に合わせて録画するには

➡ ぴったり録画(➔27)

デジタル放送などと連動して録画する(外部入力自動録画)

RAM

デジタル放送のチューナーなどの予約待機ができる機器を外部入力1(L1)に接続すると、放送と連動させて録画を始めることができます。

準備
- 本体の外部入力1(L1)に機器を接続する。(➔18)
- 接続した機器で番組を予約し、電源を切る。
- 録画可能なディスクを入れる。

停止中、本体の[外部入力自動録画]を押す

- 電源が切れ、録画待機状態になります。接続した機器の放送開始で録画が始まります。

本体表示窓

お知らせ
- 接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが最大1分程度録画されないことがあります。
- 外部入力自動録画の待機状態では、予約録画はできません。
- 誤動作防止のため、録画後は本体の[**外部入力自動録画**]を押して設定を解除してください。

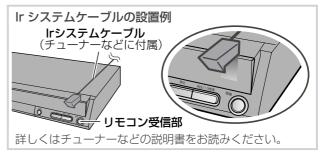
■ 録画待機を解除または録画を止めるには

➡ 本体の[外部入力自動録画]をもう一度押す

Irシステムを使って録画する

本機は、当社製チューナーまたは、チューナー内蔵テレビのIrシステム(➔48)に対応しています。チューナーなどから予約録画の信号を、本機のリモコン受信部に送ることで、連動録画ができます。

Ir システムケーブルの設置例

詳しくはチューナーなどの説明書をお読みください。

- チューナーなどのIrシステムがDVDレコーダーに対応していることをご確認ください。
- Irシステムの設置、設定操作はチューナーなどの説明書をご覧ください。
- 予約待機中/外部入力自動録画待機中は、Ir予約を受け付けません。

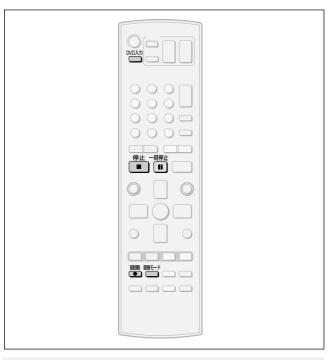
二重放送の番組を録画するときは、録画前に音声の設定が必要です

- RAM 主/副音声を同時に記録します。
- -R -RW(V) +R 主/副音声どちらか一方のみ記録します。

接続した機器の設定
- RAM 主/副音声が同時に出力されるように音声を設定する。
- -R -RW(V) +R 主/副音声どちらか一方のみが出力されるように音声を設定する。

接続した機器で音声の設定ができない場合
DVD-RAMを使用するか、接続の変更が必要です。(➔31)

お知らせ
誤動作防止のため、録画後は接続した機器の設定を元に戻してください。

ビデオやビデオカメラからダビングする

二重放送の番組を録画するときは、録画前に音声の設定が必要です

- RAM 主/副音声を同時に記録します。
- -R -RW(V) +R 主/副音声どちらか一方のみ記録します。

接続した機器の設定

- RAM 主/副音声が同時に出力されるように音声を設定する。
- -R -RW(V) +R 主/副音声どちらか一方のみが出力されるように音声を設定する。

接続した機器で音声の設定ができない場合

DVD-RAMを使用するか、接続の変更が必要です。（➜右記）

お知らせ

誤動作防止のため、録画後は接続した機器の設定を元に戻してください。

ビデオからダビングする

RAM -R -RW(V) +R

準備
- 本体の外部入力(L1、L3など)にビデオを接続する。（➜11）
- 録画可能なディスクを入れる。

1. DVD入力 で接続した端子(L1、L3など)を選ぶ
2. 録画モード で録画モード(➜26)を選ぶ
3. 接続した機器で再生を始め、録画 で録画を始める

■ **一時停止するには** ➜ 一時停止 を押す
- もう一度押すと、録画を続けます。

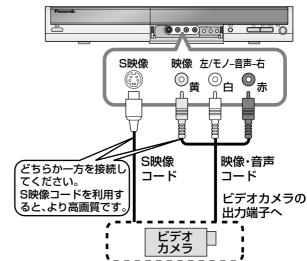
■ **録画を止めるには** ➜ 停止 を押す

■ **ディスクの残量に合わせて録画するには**
➜ ぴったり録画(➜27)

市販のビデオやDVDのソフトのほとんどは、録画禁止処理がされており録画できません。

ビデオカメラからダビングする

RAM -R -RW(V) +R

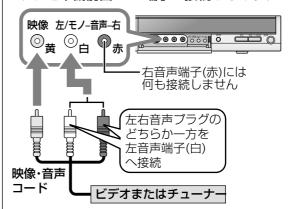
準備
- 本体の外部入力2(L2)にビデオカメラを接続する。
- 録画可能なディスクを入れる。

1. DVD入力 で、接続した端子(L2)を選ぶ
2. 録画モード で録画モード(➜26)を選ぶ
3. 接続した機器で再生を始め、録画 で録画を始める

■ **一時停止するには** ➜ 一時停止 を押す
- もう一度押すと、録画を続けます。

■ **録画を止めるには** ➜ 停止 を押す

■ **ディスクの残量に合わせて録画するには**
➜ ぴったり録画(➜27)

接続した機器で音声の設定ができない場合

録画前に、ビデオや各種チューナーからの映像・音声プラグを本機前面のL2端子に接続しなおす。

- 左右の音声プラグからそれぞれ主または副音声が出力されます。接続後、記録したい音声が出るか確認してください。
- L2端子以外の端子で上記接続を行うと、再生時、片方のスピーカーからしか音声が出ません。

録画した番組(タイトル)を編集する

録画した番組(タイトル)の不要部分を消去したり、タイトル名を付けたりすることができます。

- ディスクの内容を直接編集します。消去などを行った場合には、元に戻せませんのでご注意ください。
- 録画中は編集できません。

■ 番組(タイトル)/チャプターについて

番組を録画すると、1つのチャプターからなるタイトルとして記録されます。

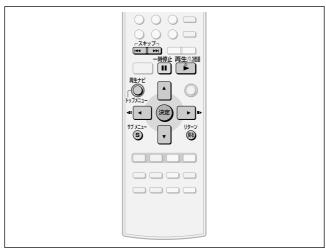
RAM
好みの位置で複数のチャプターに区切ることができます。

最大記録数

番組(タイトル)：99 RAM -R -RW(V)
49 +R

チャプター：約1000 RAM -R -RW(V)
約245 +R
(記録状態によって変わります)

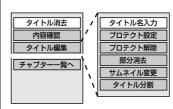
お知らせ

- 二重放送の番組のCM部分など、自動的に複数のチャプターが作成される場合があります。
- -R +R -RW(V) ファイナライズすると自動的に約5分ごとのチャプターが作成されます。

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。
- 編集したい映像が入っているディスクを本機トレイに入れる。
- RAM ディスクやカートリッジ付きディスクの誤消去防止設定(プロテクト)(➜36)を解除しておく。

番組(タイトル)編集の基本操作

RAM -R -RW(V) +R -RW(VR)

1 再生中または停止中、 を押す

2 [▲][▼][◀][▶] で編集したい番組(タイトル)を選び、サブメニュー Ⓢ を押す

◆ **前後のページを表示するには**
➡ [▲][▼][◀][▶]で"前ページ"または"次ページ"を選び、[決定]を押す
([⏮][⏭]でも切り換えができます。)

◆ **複数の番組(タイトル)をまとめて編集するには**
➡ [▲][▼][◀][▶]で編集したい番組(タイトル)を選び、[一時停止 ⏸]を押す操作を繰り返す
☑ が表示されます。もう一度[一時停止 ⏸]を押すと解除されます。

3 [▲][▼] で編集する項目を選び、決定 を押す
- 以下、それぞれの編集を行ってください。
- 「タイトル編集」を選んだときは、さらに[▲][▼]で項目を選び、[決定]を押します。(➜下記「番組(タイトル)を編集する」)
- 「チャプター 一覧へ」を選んだときは手順4へ

4 [▲][▼][◀][▶] でチャプターを選び

◆ **再生するには** ➡ [決定]を押す
- 選んだチャプターの再生が始まります。

◆ **編集するには** ➡ [サブメニュー]を押す
(手順5へ)

◆ **前後のページを表示するには**
➡ 手順2

◆ **複数のチャプターをまとめて編集するには**
➡ 手順2

5 [▲][▼] で編集する項目を選び、決定 を押す
- それぞれの編集を行ってください。(➜33ページ「チャプターを編集する」)

■ **前の画面に戻るには** ➡ リターン 戻る を押す

■ **画面を消すには** ➡ 再生ナビ/トップメニュー を押す

番組(タイトル)を編集する

番組(タイトル)を消す　タイトル消去

RAM -R -RW(V) +R

消去すると、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。
上記の手順3のあと

4 [◀] で「消去」を選び、決定 を押す

お知らせ

- -R +R 消去しても残量は増えません。
- -RW(V) 最後に録画した番組(タイトル)を消去するときのみ、ディスク残量が増えます。(➜16)

(次ページへ続く)

内容を確認する　内容確認

RAM　-R　-RW(V)　+R　-RW(VR)

32ページの手順3のあと

- タイトル名、録画日、チャンネルなどが表示され、確認できます。
- 画面を消すには[決定]を押す

タイトル名を付ける　タイトル名入力

RAM　-R　-RW(V)　+R

32ページの手順3のあと

4 文字入力については(➔38)

誤消去防止の設定をする　プロテクト設定

RAM

大切な録画内容を誤って消去しないよう、番組(タイトル)ごとにプロテクトの設定ができます。

32ページの手順3のあと

4 ◁ で「プロテクト設定」を選び、決定を押す

プロテクトを設定すると 🔒 が表示されます。

誤消去防止の設定を解除する　プロテクト解除

RAM

32ページの手順3のあと

4 ◁ で「プロテクト解除」を選び、決定を押す

- 解除すると 🔒 が消えます。

番組(タイトル)の不要な部分を消す　部分消去

RAM

録画した番組(タイトル)の消したい部分を指定して消去できます。

32ページの手順3のあと

4 ▲ ▼ で「イン点」を選び、消去する開始点で決定を押す

- 「編集中の便利な機能」(➔右記)

5 ▲ ▼ で「アウト点」を選び、消去する終了点で決定を押す

6 ▲ ▼ で「終了」を選び、決定を押す

◆ **続けて別の不要な部分を消去するとき**

➡「次へ」を選んで[決定]を押す

7 ◁ で「消去」を選び、決定を押す

タイトル一覧で表示される画像(サムネイル)を変更する　サムネイル変更

RAM　-R　-RW(V)　+R

32ページの手順3のあと

4 再生/1.3倍速 ▶ で再生を始める

5 ▲ ▼ で「変更」を選び、お好みの場面で決定を押す

- 「編集中の便利な機能」(➔下記)

◆ **選びなおすには**

➡ 1　[▲][▼]で「変更」を選び、[再生/1.3倍速 ▶]で再生を始める
　 2　お好みの場面で[決定]を押す

6 ▲ ▼ で「終了」を選び、決定を押す

1つの番組(タイトル)を2分割する　タイトル分割

RAM

分割すると、元に戻すことはできません。分割してよいか確認してから行ってください。

32ページの手順3のあと

4 ▲ ▼ で「分割」を選び、分割する場面で決定を押す

- 「編集中の便利な機能」(➔下記)

◆ **分割する場面を確認するには**

➡ [▲][▼]で「プレビュー」を選び、[決定]を押す
- 分割したい場面の前後10秒間が再生されます。

◆ **分割する場面を変更するには**

➡ 1　[▲][▼]で「分割」を選び、[再生/1.3倍速 ▶]で再生を始める
　 2　分割する場面で[決定]を押す

5 ▲ ▼ で「終了」を選び、決定を押す

6 ◁ で「分割」を選び、決定を押す

お知らせ

- 分割した場面の前後で映像や音声が一瞬途切れる場合があります。
- タイトル名や録画禁止の情報は、分割した番組(タイトル)の両方に反映されます。

チャプターを編集する

RAM

チャプターを消す　チャプター消去

消去すると、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

32ページの手順5のあと

6 ◁ で「消去」を選び、決定を押す

チャプターを作成する　チャプター作成

32ページの手順5のあと

6 ▲ ▼ で「作成」を選び、作成する場面で決定を押す

- 「編集中の便利な機能」(➔下記)
- くり返して複数の位置を指定できます。

7 ▲ ▼ で「終了」を選び、決定を押す

チャプターをつなぐ　チャプター結合

選択中のチャプターと次のチャプターをひとつにつなぎます。

32ページの手順5のあと

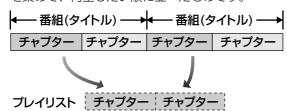
6 ◁ で「結合」を選び、決定を押す

編集中の便利な機能

- 早送りやスロー再生、タイムワープなど(➔22、23)を使うと、目的の部分を探すのに便利です。
- スキップを使ってチャプターを飛びこすことで、番組(タイトル)の終わりにも飛ぶことができます。

プレイリストを作成・再生・編集する

■ プレイリストについて

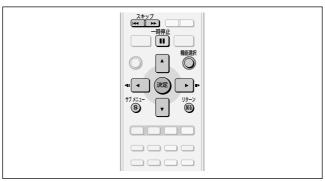
チャプター作成(➔23、33)で作成したお好みのチャプターを集めて、再生したい順に並べたものです。

- プレイリストは再生順を登録するだけなので、ディスク容量はほとんど使いません。
- プレイリストやプレイリストのチャプターは、消したり新たに作成したり、編集しても編集元の番組(タイトル)やチャプターには影響しません。

RAM

最大記録数

プレイリスト：99

プレイリストのチャプター：約1000 (記録状態によって変わります)

- 最大記録数を越える場合は、すべて登録されません。

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。
- 編集したい映像が入っているディスクを本機トレイに入れる。
- RAM ディスクやカートリッジ付きディスクの誤消去防止設定(プロテクト)(➔36)を解除しておく。

プレイリストを作成する

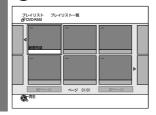
RAM

- 録画中、プレイリストの作成はできません。

1 停止中、機能選択 を押す

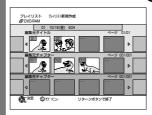
2 ▲ ▼ で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「プレイリスト編集」を選び、決定を押す

4 ▲ ▼ ◀ ▶ で「新規作成」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶ でプレイリストに加えたいチャプターの入っている編集元タイトルを選び、▼を押す

◆ **編集元タイトル内の編集元チャプターをすべて選ぶには**

➡ 編集元タイトルを選んで、[決定]を押す(手順7へ)

6 ◀ ▶ でプレイリストに加えたい編集元チャプターを選び、決定を押す

◆ **編集元チャプターを選びなおすには**

➡ [▲]を押す

◆ **別の編集元タイトルを選ぶときは**

➡ [▲]を数回押して、編集元タイトルの行を選び、手順5に戻ります

お知らせ

編集元タイトルのチャプターを新たに作成することもできます。[サブメニュー]を押して“チャプター作成”を表示させ、[決定]を押します。(操作方法は➔33ページ「チャプターを作成する」)

7 選んだ編集元チャプターの挿入位置を ◀ ▶ で選び、決定を押す

カーソルが移動します。

◆ **続けて編集元チャプターを追加するには**

➡ 手順6〜7を繰り返します

8 リターン 戻る を押し、作成を終了する

■ **前の画面に戻るには** ➡ リターン 戻る を押す

■ **画面を消すには** ➡ リターン 戻る を数回押す

プレイリスト再生／編集の基本操作

RAM
-RW(VR) (再生のみ)

1 停止中、機能選択を押す

2 ▲▼で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「プレイリスト編集」を選び、決定を押す

4 ▲▼◀▶でプレイリストを選ぶ

◆ 再生するには ➡ [決定]を押す

◆ 編集するには ➡ [サブメニュー]を押す (手順5へ)

◆ 前後のページを表示するには

➡ [▲][▼][◀][▶]で"前ページ"または"次ページ"を選び、[決定]を押す
([|◀◀][▶▶|]でも切り換えができます。)

◆ 複数のプレイリストをまとめて編集するには

➡ [▲][▼][◀][▶]で編集したいプレイリストを選び、[一時停止 ❚❚]を押す操作を繰り返す(複数選択)
☑ が表示されます。もう一度[一時停止 ❚❚]を押すと解除されます。

5 ▲▼で編集する項目を選び、決定を押す

- 以下の、それぞれの編集を行ってください。
- 「プレイリスト編集」を選んだときは、さらに[▲][▼]で項目を選び、[決定]を押します。(➡右記「プレイリストを編集する」)
- 「チャプター 一覧へ」を選んだときは手順6へ

6 ▲▼◀▶でチャプターを選び

◆ 再生するには ➡ [決定]を押す

- 選んだチャプターの再生が始まります。

◆ 編集するには ➡ [サブメニュー]を押す (手順7へ)

チャプター追加
チャプター移動
チャプター作成
チャプター結合
チャプター消去
プレイリスト一覧へ ― プレイリスト一覧へ戻る

◆ 前後のページを表示するには

➡ 手順4

◆ 複数のチャプターを選択するには

➡ 手順4

7 ▲▼で編集する項目を選び、決定を押す

- それぞれの編集を行ってください。(➡右記「プレイリストのチャプターを編集する」)

■ 前の画面に戻るには ➡ リターン(戻る) を押す

■ 画面を消すには ➡ リターン(戻る) を数回押す

プレイリストを編集する

RAM
-RW(VR) (内容確認のみ)

プレイリストを消す　プレイリスト消去

左記の手順5のあと

6 ◀で「消去」を選び、決定を押す

内容を確認する　内容確認

左記の手順5のあと

- 作成日などが表示され、確認できます。
- 画面を消すには[決定]を押す。

プレイリストを新しく作る　プレイリスト新規作成

左記の手順5のあと

6 操作方法は(➡34ページの手順5〜8)

プレイリストを複製する　プレイリスト複製

左記の手順5のあと

6 ◀で「複製」を選び、決定を押す

プレイリスト名を付ける　プレイリスト名入力

左記の手順5のあと

6 文字入力については(➡38)

プレイリスト一覧で表示される画像(サムネイル)を変更する　サムネイル変更

左記の手順5のあと

6 操作方法は(➡33ページ「タイトル一覧で表示される画像(サムネイル)を変更する」の手順4〜6)

プレイリストのチャプターを編集する

RAM

チャプターを追加する　チャプター追加

左記の手順7のあと

8 操作方法は(➡34ページの手順5〜8)

チャプターの順番を変える　チャプター移動

左記の手順7のあと

8 ▲▼◀▶で移動先を選び、決定を押す

チャプターを作成する　チャプター作成

左記の手順7のあと

8 操作方法は(➡33ページ「チャプターを作成する」の手順6〜7)

チャプターをつなぐ　チャプター結合

選択中のチャプターと次のチャプターをひとつにつなぎます。
左記の手順7のあと

8 ◀で「結合」を選び、決定を押す

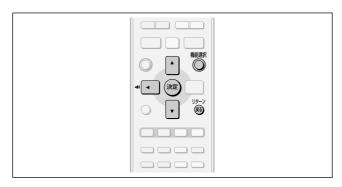
チャプターを消す　チャプター消去

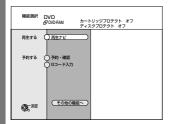
左記の手順7のあと

8 ◀で「消去」を選び、決定を押す

- チャプターをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。

編集

ディスクを整理する

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。
- 整理するディスクを入れる。
- ディスクやカートリッジ付きディスクの誤消去防止設定(プロテクト)(➜右記)を解除しておく。

ディスクに名前をつける　ディスク名入力

RAM　-R　-RW(V)　+R

1 停止中、機能選択 を押す

2 ▲ ▼ で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「ディスク管理」を選び、決定を押す

例) DVD-RAM

4 ▲ ▼ で「ディスク名入力」を選び、決定を押す
- 文字入力については(➜38)

■ 前の画面に戻るには ➡ リターン 戻る を押す

■ 画面を消すには ➡ リターン 戻る を数回押す

誤消去防止の設定/解除　ディスクプロテクト

RAM

左記の「ディスクに名前つける」手順3のあと

4 ▲ ▼ で「ディスクプロテクト」を選び、決定を押す

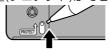
5 ◀ で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、決定を押す

プロテクト設定すると“🔒オン”が表示されます。

■ 前の画面に戻るには ➡ リターン 戻る を押す

■ 画面を消すには ➡ リターン 戻る を数回押す

カートリッジ付きDVD-RAMを使用するとき

本機で上記の設定をしなくても、ディスクで誤消去防止設定(プロテクト)ができます。

設定すると、本体に入れたときに自動的に再生します。

番組(タイトル)をすべて消去する　全番組消去

RAM

左記の「ディスクに名前つける」手順3のあと

4 ▲ ▼ で「全番組消去」を選び、決定を押す

5 ◀ で「はい」を選び、決定を押す

6 ◀ で「実行」を選び、決定を押す

お知らせ
- **実行すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。
- 番組(タイトル)を全番組消去すると、プレイリストもすべて消去されます。
- プロテクトを設定した番組(タイトル)がある場合は、働きません。

■ 前の画面に戻るには ➡ リターン 戻る を押す

■ 画面を消すには ➡ リターン 戻る を数回押す

ディスクを初期化する ディスクのフォーマット

RAM -RW(V) -RW(VR)

フォーマットすると、記録した内容はすべて消去され元に戻すことができません。よく確認してから実行してください。[番組(タイトル)やディスクのプロテクトを設定していても消去されます。]

準備 RAM カートリッジ付きディスクの誤消去防止(➔36)を解除しておく。

36ページの「ディスクに名前つける」手順**3**のあと

4 ▲ ▼ で「ディスクのフォーマット」を選び、決定を押す

例) DVD-RAM

5 ◀ で「はい」を選び、決定を押す

例) DVD-RAM

6 ◀ で「実行」を選び、決定を押す

フォーマットが始まり、通常数分、最大約70分かかります。

お願い

フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。

■ **フォーマットを中止するには** ➡ リターン 戻る を押す

- フォーマットが2分以上かかる場合のみ中止できます。ただし、録画するには再度フォーマットが必要です。

■ **前の画面に戻るには** ➡ リターン 戻る を押す

■ **画面を消すには** ➡ リターン 戻る を数回押す

お知らせ

- 本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えないことがあります。
- DVD-R、+R、CD-R/RWはフォーマットできません。
- 本機ではDVD-RWをフォーマットすると、DVD-Video方式になります。

他の機器で再生できるようにする

ファーストプレイ選択 他のDVD機器再生(ファイナライズ)

-R -RW(V) +R

本機で録画したDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rをファイナライズすると、DVDプレーヤーなどの対応機器で再生できます。

36ページの「ディスクに名前をつける」の手順**3**のあと

ファーストプレイ選択

4 ▲ ▼ で「ファーストプレイ選択」を選び、決定を押す

5 ▲ ▼ で「トップメニュー」または「タイトル1」を選び、決定を押す

ファイナライズ後のディスクの再生時に、最初にメニューを表示させるかどうかを選びます。

- トップメニュー：メニュー画面を表示
- タイトル1：ディスクの先頭から再生

他のDVD機器再生(ファイナライズ)

4 ▲ ▼ で「他のDVD機器再生(ファイナライズ)」を選び、決定を押す

5 ◀ で「はい」を選び、決定を押す

6 ◀ で「実行」を選び、決定を押す

- ファイナライズが始まります。残量が少ない場合は数分、最大15分かかることがあります。
- 中止できません。

お願い

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。

■ **前の画面に戻るには** ➡ リターン 戻る を押す

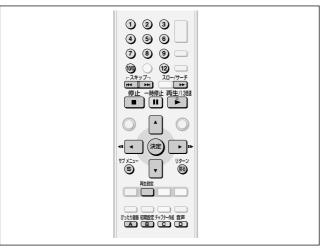
■ **画面を消すには** ➡ リターン 戻る を数回押す

お知らせ

- 本機以外の機器で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。
- 本機でファイナライズされたディスクは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。DVD関連情報は当社ホームページでご覧ください。(http://panasonic.jp/support/dvd/)

ファイナライズすると

- -R +R 再生専用となり、録画や編集はできなくなります。
- -RW(V) 再生専用となりますが、フォーマット(➔左記)すると、くり返して録画や編集ができます。
- 番組(タイトル)のつなぎ目が数秒間静止するようになります。
- 約5分ごとのチャプターが自動的に作成されます。(実際に作成されるチャプターの長さは、録画状態や録画モードによって大きく変化します。)

文字入力

録画した番組(タイトル)などに名前をつけることができます。

入力できる文字数

	種類	半角英数	その他
RAM	ディスク名	64	32
	タイトル名	64	32
	プレイリスト名	64	32
DVD-R DVD-RW (DVD-Video方式) +R	ディスク名	40	20
	タイトル名	44	22

※予約録画時　半角英数：44文字
　　　　　　　その他：　22文字

- 予約録画時のタイトル名など、すべての文字が表示されない画面もあります。

1 **入力画面を表示する**

タイトル名(予約時)

➡「Gコードを使って予約録画する」手順**2**(➔28)
　「Gコードを使わずに予約録画する」手順**3**(➔29)

タイトル名(録画後) ➡「タイトル名入力」手順**4**(➔33)

プレイリスト名

➡「プレイリスト名入力」手順**6**(➔35)

ディスク名 ➡「ディスク名入力」手順**4**(➔36)

2 **[ぴったり録画 A](かな)、[初期設定 B](カナ)、[チャプター作成 C](英数)、[音声 D](記号)で入力する文字の種類を選び、[決定]を押す**

- 漢字を入力するときは、まず「かな」を選びます。

確定文字表示欄　入力する文字の種類

数字ボタンで選ぶ（➔右記）

3 **[▲][▼][◄][►]で入力する文字を選び、[決定]を押す**

◆ ひらがなのまま入力するには

➡ [▶▶] (確定)を押す

◆ ひらがなを漢字変換するには

漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

➡ 1 **[再生/1.3倍速 ▶]** (変換)を押す
- 変換候補選択画面が表示されます。

2 **[▲][▼]で変換候補を選び、[決定]を押す**
- [|◀◀]または[▶▶|]で前または次の変換候補選択画面が表示されます。
- **[リターン/戻る]**で、入力画面に戻ります。

◆ よく使う語句を登録したり、登録した語句を呼び出すには

➡ 下記

◆ 消去するには

➡ **[一時停止 ▮▮]**を押す

4 **入力が終わったら[停止 ■](終了)を押す**

- それぞれの画面に戻ります。

■ **途中で終わるには**

➡ [リターン 戻る] を押す(入力した文字は保存されません)

よく使う語句を登録する

登録できる語句数：20個まで
登録できる文字数：半角英数　先頭から20文字
　　　　　　　　　　その他　　先頭から10文字

1 **登録したい語句を入力後、[スキップ ▶▶|]を押す**

2 **[◄]で「登録」を選び、[決定]を押す**

■ **登録を中止するには** ➡ [リターン 戻る] を押す

登録した語句を呼び出す

1 **[スキップ |◀◀]を押す**

2 **[▲][▼][◄][►]で呼び出す語句を選び、[決定]を押す**

登録した語句を消去する

1 **[スキップ |◀◀]を押す**

2 **[▲][▼][◄][►]で消去する語句を選び、[サブメニュー S]を押す**

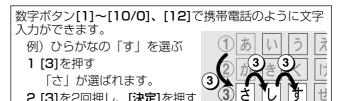
3 **「語句消去」が選ばれていることを確認して、[決定]を押す**

4 **[◄]で「消去」を選び、[決定]を押す**

5 **[リターン 戻る]を押す**

数字ボタン[1]～[10/0]、[12]で携帯電話のように文字入力ができます。

例）ひらがなの「す」を選ぶ

1 [3]を押す
　「さ」が選ばれます。

2 [3]を2回押し、**[決定]**を押す
　「す」が入力されます。

入力画面

再生設定

準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。

設定の基本操作

1 再生中 再生設定 を押す

メニュー　設定項目　設定内容
- ディスクによりメニューは異なります。

2 ▲ ▼ で設定したいメニューを選び、▶ を押す

3 ▲ ▼ で設定項目を選び、▶ を押す

4 ▲ ▼ で設定する
- [決定]を押して設定変更を実行するものもあります。

■ 設定を終了するには ➡ 再生設定 を押す

ディスク独自の機能を設定する　ディスク

音声情報※ DVD-V DVD-A
音声や言語を選びます。(音声属性/言語 ➜右記)
- RAM -R -RW(V) +R -RW(VR) 音声属性表示のみ

字幕情報※ DVD-V DVD-A
字幕表示の入/切や、言語を選びます。(言語 ➜右記)
- RAM -R -RW(V) +R -RW(VR) 入/切のみ（字幕の入/切情報が記録されたディスクのみ。本機では記録していません。）

音声チャンネル RAM -RW(VR) VCD
音声(L/R)を切り換えます。

アングル※ DVD-V DVD-A
アングルを選びます。

静止画 DVD-A
静止画の再生方法を選びます。
- スライドショー：決められた順番で再生
- ページ：静止画を選んで再生
  －ランダム：順不同に再生
  －リターン：選んだ静止画を再生

PBC（プレイバックコントロール）（➜48） VCD
PBC付きビデオCDで、メニューの入/切が確認できます。(変更はできません)

※ ディスクに収録されているメニュー画面(➜22)でのみ切り換えできるものもあります。
- 収録内容により表示が変わります。収録されていない場合は変更できません。

再生方法を設定する　再生

リピート(本体表示窓に経過時間が表示されるディスクのみ)
繰り返し再生の方法を選びます。ディスクによりリピートの種類は異なります。
- All：ディスク全体
- Title：タイトル全体
- Chapter：チャプター
- PL：プレイリスト
- Group：グループ全体
- Track：トラック

自動CM 早送り RAM **(音声が下記の場合のみ)**
CM を飛ばして再生します。

番組(タイトル)	CM	番組(タイトル)
モノラル／二重	ステレオ	モノラル／二重
再生	スキップ	再生

- 早見再生中(➜23)は働きません。
- ビデオからのダビングなど、外部入力で録画した番組(タイトル)では働きません。
- 設定した内容は電源を切っても保持されます。
- 録画内容により、正しく働かないことがあります。
  例：上記図のCM部分が5分以上の場合など

画質を設定する　映像

画質選択
RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR)
映像ディスク再生時の画質を選びます。
- ノーマル：標準
- ソフト：ざらつきが少なく柔らかい画面
- ファイン：輪郭が強調されくっきりしている画面
- シネマ：映画鑑賞向け

MPEG-DNR
RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR)
ノイズや文字周りのもやの補正をします。

プログレッシブ [「接続するTV」(➜19)で「プログレッシブ(525p) 対応」を選んだ場合のみ]
- 映像が左右に引き伸ばされるときは「切」にしてください。

変換モード [「プログレッシブ」(➜上記) が「入」時のみ]
プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。
- Auto1(標準)：24コマ／秒のフィルム素材を自動判別
- Auto2：Auto1に加えて30コマ／秒のDVDビデオにも対応
- Video：Auto1またはAuto2でブレが生じるとき

外部入力NR [外部入力「L1、L2、L3」を選んだ場合のみ]
テープからのダビング時に、ノイズを減らして高画質で記録します。(ソフトによって映像にぶれが生じることがあります。)
- 自動(標準)：テープからの入力を自動判別して映像処理を行う
- 入：テープ以外も含む外部入力に対して常に映像処理を行いたいとき
- 切：映像処理を行わず、そのまま記録する

音声効果を設定する　音声

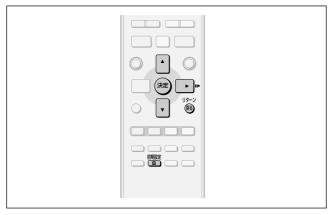
サラウンド（アドバンスドサラウンド）
RAM -R -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR)
(ドルビーデジタル2チャンネル以上の音声のみ)
フロントスピーカー(L/R)だけで音の臨場感を出します。
- 音声がひずむときは、「切」にしてください。
- 本機で録音した二重音声には働きません。

シネマボイス RAM -RW(V) +R DVD-V DVD-A -RW(VR)
(ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ)
セリフを聞き取りやすくします。

設定画面の表示位置を変更する　その他

表示位置
1(標準)～5：設定値が大きいほど、画面が下に移動します。

〈音声属性〉
LPCM/PPCM/■■ Digital/DTS/MPEG：信号タイプ
ch：チャンネル数　k：サンプリング周波数（kHz）
b：ビット数（bit）
〈言語〉
●日: 日本語　●英: 英語　●仏: フランス語　●独: ドイツ語
●伊: イタリア語　●西: スペイン語　●蘭: オランダ語
●中: 中国語　●露: ロシア語　●韓: 韓国語　●＊: その他

便利機能　文字入力／再生設定

本機の設定

お買い上げ時の本機の設定内容(50、51ページの表)をご覧になり、必要であれば内容を変更してください。
変更内容は、電源を切っても保持されます。

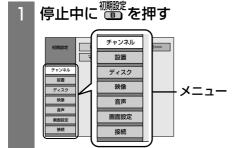
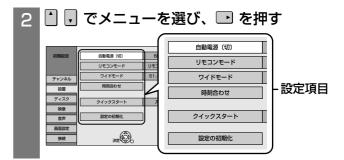
準備
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。

例)「自動電源〔切〕」の設定を変える場合

1 停止中に 初期設定 B を押す

2 ▲ ▼ でメニューを選び、▶ を押す

3 ▲ ▼ で設定項目を選び、決定 を押す

4 ▲ ▼ で設定内容を選び、決定 を押す

■ ひとつ前の画面に戻るには ➡ リターン 戻る を押す
■ 初期設定の画面を消すには ➡ 初期設定 B を押す

お知らせ
- 操作方法が異なる場合があります。このときは、画面の指示に従ってください。

別売品のご紹介 (2005年1月現在)

■音声や映像を楽しむには

コード/ケーブル名	長さ	品番
音声コード	(0.5 m)	RP-CAP3G05
	(1.0 m)	RP-CAP3G10
	(1.5 m)	RP-CAP3G15
	(2.0 m)	RP-CAP3G20
	(3.0 m)	RP-CAP3G30
	(5.0 m)	RP-CAP3G50
	(10.0 m)	RP-CAP3G100
光デジタルケーブル	(0.5 m)	RP-CA2005A
	(1.0 m)	RP-CA2010A
	(2.0 m)	RP-CA2020A
	(3.0 m)	RP-CA2030A
映像コード	(0.5 m)	RP-CVP0G05
	(1.0 m)	RP-CVP0G10
	(1.5 m)	RP-CVP0G15
	(2.0 m)	RP-CVP0G20
	(3.0 m)	RP-CVP0G30
	(5.0 m)	RP-CVP0G50
	(10.0 m)	RP-CVP0G100
S映像コード	(1.0 m)	RP-CVS0G10
	(2.0 m)	RP-CVS0G20
	(3.0 m)	RP-CVS0G30
	(5.0 m)	RP-CVS0G50
D端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15A
	(3.0 m)	RP-CVDG30A
	(5.0 m)	RP-CVDG50A
D端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(3.0 m)	RP-CVCDG30

■テレビ放送を楽しむには

- 75 Ω同軸ケーブル：VUA7051※(1.4 m)
- BS同軸ケーブル：VW-KBS1 (2.0 m)
- 75 Ωアンテナプラグ：VSQ1035※
- アンテナプラグ：VUA7050※
- BS・CS／UV分波器：TY-6S7BCSW

■ホームシアターを楽しむには

- AVコントロールアンプ：SA-XR50
- スピーカーシステム：SB-TP70
- シアターサラウンドシステム：SC-HT03

■ディスクに録画するには

- TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク
  (9.4 GB：両面)
  ：LM-AD240L（1枚／3X 高速記録対応）
- TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク
  (4.7 GB：片面)
  ：LM-AB120M（1枚／5X 高速記録対応）
  ：LM-AB120LP5（5枚組／3X 高速記録対応）
- DVD-RAMディスク
  (4.7 GB：片面、カートリッジなし)
  ：LM-AF120M（1枚／5X 高速記録対応）
  ：LM-AF120L（1枚／3X 高速記録対応）
- DVD-Rディスク
  (4.7 GB：片面、カートリッジなし)
  ：LM-RF120M（1枚／8X 高速記録対応）
  ：LM-RF120LJ（1枚／4X 高速記録対応）
  ：LM-RF120LH（1枚／4X 高速記録対応／インクジェットプリンター対応）

■お手入れには

- クリーニングクロス：VUA7091※
- レンズクリーナー
  ：LF-K123LCJ1
  ：RP-CL720(2005年5月発売)

※サービスルート扱いでご用意しています。

デジタル放送のお知らせ

2003年12月から地上デジタル放送が始まっています

■ アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。

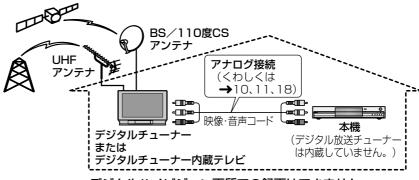
該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

■ アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。

ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。

番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

● **デジタルハイビジョン画質での録画はできません。**

● 上記内容はJEITA(社団法人電子情報技術産業協会)の規定に基づくものです。
● 上記文中の「アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器」とは、本機や通常のビデオデッキがこれに該当します。

不正なダビングを防止し、著作権を保護するためデジタル放送には「1回だけ録画可能」※1のコピー制御信号が加えられます。

※1 「デジタル1 COPY」や「一世代のみコピー可」などとも呼ばれています。 (2004年4月から)

コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。
社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/
社団法人　BSデジタル放送推進協会　http://www.bpa.or.jp/

デジタル放送と録画ディスクについて

DVD-RAM CPRM※2対応

DVD-RAM CPRM※2非対応

● 2.8 GBのDVD-RAM (8 cm) には録画できません。

DVD-R、DVD-RW、+R

● 本機ではDVD-RやDVD-RWがCPRM※2対応であってもデジタル放送は録画できません。

予約録画時は、挿入されているディスクにご注意ください。
※2　1回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。
ディスクのジャケットなどでご確認ください。

● 録画したディスクは、CPRM対応機器でのみ再生可能です。
（当社製のDVDレコーダーやDVD-RAM対応のDVDプレーヤーはCPRM対応です。）
● 録画したディスクから他のディスクへダビングできません。
（ビデオテープへダビングする場合でも、コピーガードにより正常にダビングできないことがあります。）
● 以下のように録画された番組(タイトル)は、録画制限のない番組(タイトル)でも録画制限のある番組(タイトル)として扱われ、他のディスクにダビングできません。

録画制限のある番組(タイトル)	録画制限のない番組(タイトル)

続けて1つの番組(タイトル)として録画

録画制限のある番組(タイトル)

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

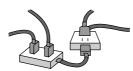
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

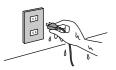
雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

●内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

異常があったときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

・内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
・落下などで外装ケースが破損したとき
・煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

●販売店にご相談ください。

本機のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

⚠注意

異常に温度が高くなるところに置かない

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

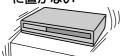
●後面や側面の通風孔をふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

・高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因となることがあります。

●設置・工事は販売店にご相談ください。

電池は誤った使いかたをしない

・⊕と⊖は逆に入れない
・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
・乾電池は充電しない
・加熱・分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない
・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
・被覆のはがれた電池は使わない
・乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

●長期間使わないときは、取り出しておいてください。

●万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

●ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

Q&A(よくあるご質問)

	Q(質問)	A(回答)	ページ
設置／接続	ドルビーデジタルやDTSのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	●マルチチャンネル音声は本機だけでは楽しめません。光デジタルケーブルで、デコーダー(ドルビーデジタルやDTS)搭載アンプなどを接続してください。 ●本機ではDVDオーディオ再生が2チャンネルのため、DVDオーディオはマルチチャンネル音声では楽しめません。	18 —
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	●本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	18
	テレビにS端子とD端子、コンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	●D端子やコンポーネント端子は、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S端子よりさらに忠実に色を再現します。	17
	プログレッシブ映像を楽しむにはどんなテレビが必要か	●当社製のD2、D3、D4のいずれかの入力端子のあるテレビであれば対応しています。他社製については、メーカーの問い合わせ窓口にご確認ください。	—
	地上デジタル／BS／CSチューナーを接続できるか	●外部入力(L1～L3)に接続できます。	18
	別の地域でも使えるか	●本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	●映像方式がNTSCであれば再生できます。 ●DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	— 4
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	●DVDビデオのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることも表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	—
	DVD-R、DVD-RW、+R、+RWは使えるか	●使用できます。 －DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rは録画·再生できます。 －DVD-RW(VR方式)、+RWは再生のみとなります。 －高速記録対応のDVD-R、DVD-RW、+Rも使用できます。	4、5
	CD-RやCD-RWは使えるか	●CD-DA、ビデオCD、MP3や写真(JPEG/TIFF)のフォーマットで記録されたCD-RやCD-RWが再生できます。MP3や写真(JPEG/TIFF)は、1枚のディスクにルートを含む最大99フォルダ(グループ)まで表示され、最大999個のファイル(トラック)が再生できます。 ●本機ではCD-RやCD-RWには記録できません。	24 —
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか	●市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされています。その場合は録画できません。	—
	本機で録画したDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rは他の機器で再生できるか	●本機で録画したDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVDプレーヤーなどの対応機器で再生できます(ただし、すべての機器で再生保証するものではありません)。また、記録状態によって再生できない場合があります。	37
	本機でデジタル信号を録音できるか	●デジタル信号では録音できません。本機のデジタル音声端子は出力のみです。	—
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	●デジタル信号(PCM)で録音できます。DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 "PCMダウンサンプリング変換":"入"、"Dolby Digital":"PCM"、"DTS":"PCM" (ただし、ディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzに対応していることが必要です。) ●MP3信号は録音できません。	51 —
地上デジタル・CS・BS放送	地上デジタル・CS・BSの放送を録画できるか	●地上デジタル・BS・CSのチューナーなどを本体の外部入力(L1～L3)に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。 ●有料放送は放送会社との受信契約が必要です。 ●デジタル放送には、著作権保護のため、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。このような映像を録画するには、「CPRM」対応のDVD-RAMが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、録画したこれらの映像は複製できません。 ●デジタルハイビジョン画質での録画はできません。 ●「1回だけ録画可能」のデジタル放送は、DVD-RAM以外には録画できません。(CPRM対応のDVD-RWやDVD-Rにも録画できません。) ●チューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。 ●チューナーのIrシステムがDVDレコーダーに対応している場合は、Irシステムを使って録画することができます。(接続した機器の説明書をご確認ください。)	18、30 — — — 41 30 30
	BSアナログのハイビジョン放送は録画できるか	●M-Nコンバーター内蔵の機器を本体の外部入力(L1～L3)に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	10、11、30

こんな表示がでたら

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました　決定ボタンを押してください	●[決定]を押すと、復旧動作を行います。復旧動作中(表示窓に“SELF CHECK”表示中)は操作できません。	—
ディスクが入っていません	●ディスクが裏返しになっていませんか。	13
記録できないディスクが入っています このディスクは規定のフォーマットがされていません	●DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+R以外のディスクが入っています。 ●ファイナライズ後のDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rが入っています。 ●DVD-RW(VR方式)が入っています。 ●フォーマットされていないDVD-RAM、DVD-RWが入っています。	4、5 4、5 4、5 37
ディスクがいっぱいで記録できません 番組(タイトル)数がいっぱいで記録できません	●不要な番組(タイトル)を消去してください。(RAM -RW(V)) ●新しいディスクを使ってください。	16、23、32、36、37 —
録画を正常に終了できませんでした	●録画禁止の番組のため、録画できません。 ●ディスクの残量がなくなっていませんか。	— —
ディスクへの書き込みができません ディスクを確認してください フォーマットできません	●ディスクに傷や汚れがありませんか。	6
ディスクを交換してください	●ディスクに異常が発生した恐れがあります。[開/閉 ≜]を押して、ディスクを取り出してください(電源が切れます)。ディスクに傷や汚れがないか確認してください。	6
予約チャンネルを合わせてください	●ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	20
⃠	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	—
再生できません	●非対応のディスク(映像方式が異なるディスクなど)が入っています。	4、5

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	●ディスクに汚れや傷が付いているため、録画や再生、編集できません。 ●レンズクリーナーでの作業が終了しましたので、[開/閉 ≜]を押して取り出してください。	6 —
SELF CHECK	●停電または、動作中に電源コードが抜けたため、復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	—
UNSUPPORT	●本機で録画や再生できないディスクが入っています。	4、5
HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
PROG FULL	●すでに16件の予約がされています。不要な予約を消してください。	29
U30 REMOTE(数字)※ ※(数字)は1～3のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコンモードが違っています。 リモコン操作でこの数字のボタンと[決定]を同時に2秒以上押したままにしてください。	21
U59	●本体の内部温度が上昇しています。 安全のため動作停止中です。表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。 できるだけ風通しのよいところに設置し、通風孔の周りを空けてください。	—
U99	●本体が正常に動作しません。本体の[電源 ⏻/I]を押し、電源を入/切してください。	—
UNFORMAT	●フォーマット(初期化)されていないDVD-RAM、DVD-RWまたは、他の機器で記録されたDVD-Video方式のDVD-RWが入っています。ご使用になる場合は、ディスクをフォーマットしてください。ただし、記録されていた内容はすべて消去されます。	37
PLEASE WAIT	●終了処理中です。“BYE”が表示され電源が切れます。 ●「クイックスタート」を「入」に設定している場合、停電または、動作中に電源コードが抜けたための、復旧動作中に表示されます。表示が消えれば使えます。	— —

故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	● 電源プラグがコンセントから外れていませんか。 ● 予約待機中ではありませんか（“⏲”点灯）。 **[タイマー切/入 ⏲]**を押して解除してください（“⏲”消灯）。 ● 外部入力自動録画の待機中ではありませんか（“EXT Link”点灯）。 **[外部入力自動録画]**を押して解除してください（“EXT Link”消灯）。	10 29 30
	電源が自動的に切れる	● 節電機能（「自動電源〔切〕」）が設定されていませんか。 ● 安全装置が働いています。本体の**[電源 ⏻/I]**を押し、電源を入れてください。	50 —
表示	表示が暗い	●「FLディマー」で明るさを変えてください。	51
	「0：00」が点滅している	● 時計を合わせてください。	19
	録画や再生時の時間表示が実際よりも少なく表示される	● 録画や再生時の時間表示は、映像信号を基準に1秒を0.999秒（29.97フレーム）としており、実際の録画時間より若干短くなりますが、実際の録画には影響ありません。（例）1時間番組の時間表示は約59分56秒となります。	—
	残量が使用した量に比べて少なくなったり多くなったりする MP3の再生時間が実際と違う	● 残量表示は実際より増減することがあります。 ● DVD-R、+Rは番組（タイトル）を消去しても残量は増えません。 ● DVD-RW（DVD-Video方式）は、最後に録画した番組（タイトル）を消去したときのみ残量が増えます。 ● DVD-R、+Rに録画や編集を200回以上繰り返すと残量が減ります。 ● 早送り／早戻し中は、時間表示が正しく表示されないことがあります。	— — 16 — —
テレビ画面と映像	接続後、テレビの映りが悪くなった	● 分配器を使っていませんか。市販のブースターで改善できることがあります。	—
	画面メッセージが出ない	●「オンスクリーン表示〔オート〕」が「入」になっていますか。	51
	ブルーバック（青い画面）にならない	●「ブルーバック」が「入」になっていますか。	51
	地上デジタルやCS、BS放送が映らない 有料番組やハイビジョン放送が見られない	● 接続を確認してください。WOWOWなどは、各放送局と契約が必要です。 ● 本機ではハイビジョン放送は見られません。	18 —
	予約録画中の映像が映らない	● 予約録画は電源の入/切にかかわらず実行されます。予約録画の内容を確認するには、電源を「入」にしてください。	—
	ハウリング（ピー）音が出る	● モニター出力付きテレビに接続してディスクを再生するときは、本機の入力をモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—
	横：縦比4:3の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい	● テレビの画面モードなどを使って調節してください。 調節できないときは「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。 ●「接続するTV」「ワイドモード」「DVD-Video」「DVD-RAM」の設定を確認してください。	— 39 50、51
	再生時の映像に残像が多い	●「映像」メニューで「MPEG-DNR」を「切」にしてください。	39
	プログレッシブ出力でDVDビデオを再生時に、映像の一部が瞬間的に二重にぶれて見える	● 映像そのものの編集方法や、素材の状態に起因する症状ですが、インターレース出力では問題なく再生できます。「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。	39
	画質調整が働かない	● 映像によっては働かないことがあります。	—
	映像が出ない 映像が乱れる	● 接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。 ● プログレッシブに対応していないテレビに接続していませんか。 本体の**[停止 ■]**と**[再生/1.3倍速 ▶]**を同時に5秒以上押してください。 ● ハイビジョン方式の端子に接続していませんか。音声が乱れたり、映らないことがあります。	10 — —
音声	音が出ない 音が小さい、おかしい 聞きたい音声が出ない	● 接続・「デジタル出力」の設定を確認してください。アンプに接続している場合は、入力切り換えも確認してください。 ● 音声選択が間違っていませんか。**[音声]**で正しい音声を選んでください。 ● 以下の場合は「サラウンド」を切ってください。 －カラオケディスクなど、サラウンド効果が出ないディスクの場合 －二重放送の番組（タイトル）を再生する場合 ● ディスク側で音声の出力方法を制限されていませんか（表示窓に“D.MIX”が表示されないディスクなど）。マルチチャンネルのディスクには、ダウンミックスが禁止されているため、本機では正常に再生できないものがあります。ディスクのジャケットなどを確認してください。DVD-A	10、11、17、18、51 23 39 —
	音声が切り換えられない	● DVD-R、DVD-RW（DVD-Video方式）、+Rは、音声の切り換えができません。 音声が二重放送の番組を録画するときは、録画前に「二重放送音声記録」で選べます。 ● 光デジタルケーブルでアンプと接続していませんか。「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ● ディスク制作者の意図により音声が切り換えられないディスクもあります。	51 18、51 —
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	● テレビのメーカー番号が異なっていませんか。 ● 本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。 リモコン操作で本体表示窓のこの数字のボタンと**[決定]**を同時に2秒以上押したままにしてください。 ● 電池が入っていますか。電池が切れていませんか。 ● リモコンと本体の間に障害物（ラックなどの色つきガラスも含む）がありませんか。 ● 受信部に、日光などの強い光が直接当たっていませんか。	21 21 9 — —
	操作できない	● ディスクによっては一部操作ができません。 ●“U59”点灯時は本体内部温度が高くなっています。“U59”が消えるまで待ってください。 ● 安全装置が働いている場合があります。本体の**[電源]**（⏻/I）を押し、電源を入/切してください。切れない場合は約10秒押したままにするか、電源プラグを抜き、約1分後に入れてください。	— — —
	ディスクが取り出せない	● 本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の**[停止 ■]**と**[∧ チャンネル]**を同時に約5秒間押したままにするとディスクトレイが開きます。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
	起動が遅い	●「クイックスタート」が「入」になっていますか。 ●「クイックスタート」が「入」になっていても以下のような場合は起動に時間がかかります。 －DVD-RAM以外のディスクが入っているとき －時計が設定されていないとき －停電直後や電源コードを差したあとすぐの場合 ● 午前4時から数分間は、本機のシステムメンテナンスのため、起動に時間がかかります。	50 — —

次のような場合は、故障ではありません

●周期的なディスクの回転音がする(ファイナライズ時などに通常より回転音が大きくなる場合があります。)
● 早送り／早戻しすると映像が乱れる　● 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる　● BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画や予約	録画できない	● ディスクが入っていますか。録画できないディスクが入っていませんか。 ● フォーマットされていないDVD-RAM、DVD-RWが入っていませんか。 ● ディスクやカートリッジが誤消去防止(プロテクト)になっていませんか。 ● 録画制限のある番組を録画しようとしていませんか。 ● ディスクの残量はありますか。不要な番組(タイトル)を消去するか、新しいディスクを使ってください。 ● ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+RまたはDVD-RW(VR方式)に録画しようとしていませんか。DVD-RWはフォーマットすると、くり返し録画できます。 ● ディスクの出し入れや電源の入/切を50回以上繰り返したDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)や+Rは録画や編集できなくなることがあります。 ● 本機で録画したDVD-Rは他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。	4、5 37 36 — 16、23、32、36、37 37 — —
	Gコード予約できない 予約録画できない	● 予約内容が間違っていませんか。予約録画の時間帯が重なっていませんか。 ● “◴”が消灯していませんか。[タイマー切/入 ◴]を押してください(“◴”点灯)。 ● ガイドチャンネルが正しく設定されていますか。 ● 同じガイドチャンネルが複数設定されていませんか。不要な方を削除してください。 ● 時計は合っていますか。	29 28、29 20 20、21 19
	[停止 ■]を押しても、 録画が停止しない	● 予約録画のときは[タイマー切/入 ◴]を押してください(“◴”消灯)。 ● 外部入力自動録画のときは本体の[外部入力自動録画]を押してください(“EXT Link”消灯)。 ● 「クイックスタート」が「入」に設定されているとき、電源を入れてすぐに録画を開始した場合は数秒間停止できません。	28、29 30 —
	終了後も予約内容が消えない	● 毎日・毎週予約では予約内容が残ります。	28
	外部入力自動録画できない	● チューナーなどが、本機の外部入力1(L1)に接続されていますか。	18
	録画した番組(タイトル)が消えた	● 録画や編集中に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか。番組(タイトル)が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。フォーマットする(RAM -RW(V))か、新しいディスクを使ってください。[当社では消えた番組(タイトル)や、使えなくなったディスクの補償はしません。]	37
再生	再生できない、すぐ停止する	● ディスクの裏表が逆になっていませんか。 ● 本機で使えないディスク、未記録のディスクが入っていませんか。 ● 他機でフォーマットのみ行った+RWが入っていませんか。 ● DVD-RAMにEP(8H)モードで録画した場合、DVD-RAM再生対応のDVDプレーヤーでも再生できないことがあります。この場合は、EP(6H)モードで録画してください。	13 4、5 — 50
	DVDビデオを再生できない	● 視聴制限が設定されていませんか。	50
	音声や字幕の言語が 切り換わらない	● 複数の言語が収録されていますか。 ● 画面設定では切り換わらないディスクがあります。ディスクのメニューを使ってください。	— —
	字幕が出ない	● ディスクに字幕が収録され、「字幕情報」が「入」になっていますか。	39
	アングルが切り換わらない	● ディスクに複数のアングルが収録されていますか。	—
	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	● 視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。[開/閉 ▲]を押して、トレイが開いている状態で、本体の[録画 ●]と[再生/1.3倍速 ▶]を同時に5秒以上押してください。	—
	早見再生ができない	● 音声がドルビーデジタル以外の場合は働きません。 ● 録画モードがXPかFRでの録画中はできません。	— —
	自動CM早送りができない	● 録画内容により、正しく働かないことがあります。 ● 早見再生中は働きません。	— —
	続き再生メモリー機能が働かない	● 表示窓の“再生”が点滅していないときは、働きません。 ● 記憶した位置は、電源を切ったりディスクトレイを開けると解除されます。プレイリストの場合は、番組(タイトル)やプレイリストを編集したときも解除されます。	— —
編集	フォーマットできない	● ディスクが汚れていませんか。専用クリーナーできれいに拭いてください。 ● 本機で使えないディスクを使っていませんか。	6 4、5
	チャプターが作成できない 部分消去のイン点、アウト点が設定できない	● 作成したチャプター情報は、電源を切るときまたはディスクを取り出すときなどにディスクに書き込まれるため、停電などが発生すると記録されません。 ● 静止画部分ではできません。 ● イン点とアウト点の間が短い場合や、イン点がアウト点の後ろにあると設定できません。	— — —
	チャプターが消去できない	● チャプターの範囲が小さくて消去できない場合は、「チャプター結合」でチャプター範囲を大きくすると消去できます。	33
	番組(タイトル)を消しても残量が増えない	● DVD-Rや+Rは、消去しても残量は増えません。 ● DVD-RW(DVD-Video方式)は、最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ残量が増えます。途中の番組(タイトル)を消去しても残量は増えません。	— 16
	プレイリストが作成できない	● 番組(タイトル)が静止画を含む場合は、プレイリストの編集元としてすべてのチャプターを一度に選ぶことはできません。個々のチャプターは選べます。	—

用語解説

サ

サムネイル
複数の画像を一覧表示するために縮小された画像のことです。
(本機では、タイトル一覧などにタイトル内の1場面が表示されます。)

サンプリング周波数
サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

タ

ダイナミックレンジ
機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差を小さくすることで、小音量でもセリフなどを聞き取りやすくできます。

ダウンミックス
ディスクに収録されたマルチチャンネル(サラウンド)の音声を2チャンネルに混合することです。5.1チャンネルのDVDビデオをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。
DVDオーディオには、ダウンミックスが禁止されたディスクがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、本機では正常に再生できません。

ハ

パン&スキャン/レターボックス
DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面の横縦比が16:9)を前提に制作されているため、横縦比が4:3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン&スキャン:
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス:
画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現します。

ファイナライズ
録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rのファイナライズが可能です。
DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rをファイナライズすると、録画や編集ができなくなります。DVD-RWはフォーマットすると、くり返し録画できます。

フィルム素材/ビデオ素材
一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの(映画撮影のフィルムは24コマ/秒で記録されています。)
- **ビデオ素材**
  映像情報が60フィールド/秒で記録されているもの

フォーマット
録画前のDVD-RAMなどを録画機器で録画できるように処理すること。初期化ともいいます。
本機ではDVD-RAMとDVD-RW(DVD-Video方式)のフォーマットができます。フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

フレーム/フィールド
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プログレッシブ/インターレース
従来の映像信号(NTSC)は525i(i: インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525I信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p(p: プログレッシブ=順次走査)といいます。プログレッシブではDVDソフト本来の高精細映像を再現できます。
プログレッシブ映像を楽しむには、対応テレビが必要です。

プロテクト
記録した内容を誤って消してしまわないように、書き込みや消去の禁止を設定することです。

B

Bitstream(ビットストリーム)
圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。AVアンプなどに搭載されたデコーダーにより、5.1チャンネルなどのマルチチャンネル音声信号に戻されます。

C

シーピーアールエム コンテント プロテクション フォー レコーダブル メディア
CPRM (Content Protection for Recordable Media)
デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術のことです。「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMに対応した機器とディスクでのみ録画できます。

D

D1/D2映像出力
S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本機はプログレッシブ映像出力(525p)にも対応しているため、525i信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

Dolby Digital(ドルビーデジタル)
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2チャンネル)はもちろん、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。
本機で録画すると、通常はドルビーデジタル(2チャンネル)で記録されます。

ディーティーエス デジタル シアター システムズ
DTS (Digital Theater Systems)
多くの映画館で採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

I

アイアール
Ir システム
チューナーなどから予約録画などの信号を、録画機器のリモコン受信部に送ることで、連動操作する機能です。当社製チューナーまたはチューナー内蔵テレビのIrシステムが、DVDレコーダーに対応している場合、Irシステムを使って本機を操作できます。チューナーなどの説明書をご覧ください。

J

ジェイペグ ジョイント フォトグラフィック エキスパーツ グループ
JPEG(Joint Photographic Experts Group)
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。
デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10〜1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

M

エムピースリー エムペグ オーディオ レイヤー
MP3 (MPEG Audio Layer 3)
元の音質をあまり損なうことなく情報量を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。本機では、パソコンなどでCD-RやCD-RWに記録したMP3方式の音声を再生できます。

P

ピービーシー プレイバック コントロール
PBC (Playback control)
ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。
(本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。)

S

S映像出力
映像信号をカラー(C)信号と輝度(Y)信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。
本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

■S1映像信号
4:3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16:9のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像　　画面の映像

■S2映像信号
S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　　画面の映像

T

ティフ タグ イメージ ファイル フォーマット
TIFF(Tag Image File Format)
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。
デジタルカメラなどでは高画質の画像を記録するために多く用いられます。

主な仕様

待機時消費電力：

クイックスタート「入」時　約 7.9 W※（電源「切」時）
［約 8.1 W(時刻表示点灯時)　約 7.0 W(時刻表示消灯時)］

クイックスタート「切」時　約 2.4 W※（電源「切」時）
［約 2.9 W(時刻表示点灯時)　約 0.4 W(時刻表示消灯時)］

項目	仕様
電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	約 19 W
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	430 mm × 337 mm × 63 mm
質量	約 3.6 kg
許容周囲温度	＋ 5 ～ 40 ℃
許容相対湿度	10 ～ 80% RH（結露なきこと）
記録可能なディスク	● DVD-RAM： Ver.2.0 Ver.2.1/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.2/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 ● DVD-R： for General Ver.2.0 for General Ver.2.0/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 ● DVD-RW： Ver.1.1 Ver.1.1/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.2/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0 ● +R： Ver.1.0 Ver.1.1 Ver.1.2
記録方式	● DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠 ● DVD-R：DVD ビデオ規格準拠 ● DVD-RW：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	(4.7 GBディスク使用時) 最大 8 時間 XP：約 1 時間、SP：約 2 時間、 LP：約 4 時間、EP：約 6 時間または約 8 時間
再生可能なディスク	● DVD-RAM ● DVD-R ● DVD-Video ● DVD-Audio ● DVD-RW ● +R ● +RW ● CD-DA ● VCD ● CD-R/RW（MP3、CD-DA、VCD、JPEG フォーマット記録された内容の再生）
時計	クォーツ制御　24 時間表示　デジタル表示
プログラム数	1 カ月　16 プログラム
停電保証期間	約 5 年

■テレビジョン方式

項目	仕様
映像方式	NTSC 方式　525 本　60 フィールド
アンテナ受信入力	VHF：1～12 CH　75 Ω　UHF：13～62 CH　75 Ω CATV：C13～C63 CH　75 Ω

■音声方式

項目	仕様
記録・再生圧縮方式	Dolby Digital：2 ch 記録
アナログ入力	入力端子：3 系統、LINE 基準入力：309 mVrms 入力レベル FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB、47 kΩ）
アナログ出力	出力端子： ● 2 ch（ミックス音声）：1 系統、LINE 基準出力：309 mVrms 出力レベル FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB、10 kΩ負荷）
デジタル出力	出力端子：1 系統、光コネクター (PCM、ドルビーデジタル、DTS対応)

■映像方式

項目	仕様
記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）
映像入力	入力端子：3系統 入力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω）
S映像入力	入力端子：3系統 Y入力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） C入力レベル：0.286 Vp-p（75 Ω）
映像出力	出力端子：1系統 出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω）
S映像出力	出力端子：1系統 Y出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） C出力レベル：0.286 Vp-p（75 Ω）
D端子映像出力	出力端子：1系統 ● D1/D2端子 (525i：Y、CB、CR／525p：Y、PB、PR) Y出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） PB/CB出力レベル：0.7 Vp-p（75 Ω） PR/CR出力レベル：0.7 Vp-p（75 Ω）

※ VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

お手入れ

■録画／再生用レンズが汚れたとき

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画・再生ができなくなることがあります。
使用環境や回数にもよりますが、約1年に一度、
レンズクリーナー(➔40)でほこりなどの除去をおすすめします。
使いかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。
● クリーニング中に音がすることがありますが故障ではありません。

■本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。
● アルコールやシンナーは使わないでください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

初期設定一覧

初期設定一覧をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。
設定内容は電源を切っても保持されます。

メニュー	設定項目	設定内容（下線部はお買い上げ時の設定です。）
チャンネル	**市外局番チャンネル設定**(➔12, 21)	市外局番入力
チャンネル	**マニュアルチャンネル設定**(➔20)	● Po ● CH ● 表示 ● ガイド ● 微調整
設置	**自動電源〔切〕** 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	● 2H ● 6H ● 切
設置	**リモコンモード**(➔21)	● リモコン1 ● リモコン2 ● リモコン3
設置	**ワイドモード** テレビのS映像入力に合わせて設定します。(➔48「S映像出力」)	● S1（「S」や「S1」のとき） ● S1/S2 ● 切（テレビの、自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を作動させたくないとき）
設置	**時刻合わせ**(➔19)	●（年／月／日／時／分） ● 自動時刻チャンネル
設置	**クイックスタート** DVD-RAMを使用すると、電源を入れてから約1秒で録画できるように設定します。「入」に設定時は、電源「切」時の消費電力が多くなります。	● 入 ● 切
設置	**設定の初期化** 本機の設定をお買い上げ時の設定に戻します。(チャンネルの設定、時刻と視聴制限は除く)	● する ● しない
ディスク	**再生設定**	→**[決定]**を押して、さらに設定します。
ディスク	**視聴制限** DVDビデオの視聴制限ができます。暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って数字ボタンで暗証番号(4ケタ)を入力してください。 **暗証番号は忘れないでください。**	● レベル8 :すべてのディスクが視聴可 ● レベル7～1 :制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ● レベル0 :すべてのディスクが視聴不可 ● ロック解除 ● 暗証番号変更 ● レベル変更 ● 一時解除
ディスク	**DVD-AudioのVideoモード再生** DVDオーディオに収録されたDVDビデオ映像を再生します。	● 入（電源「切」または**[開/閉 ≜]**で「切」に戻ります。） ● 切
ディスク	**音声言語** DVDビデオ再生時の音声が選べます。	● 日本語 ● 英語 ● オリジナル（ディスクの最優先言語で再生） ● その他＊＊＊＊
ディスク	**字幕言語** DVDビデオ再生時の字幕言語が選べます。	● オート:“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 ● 日本語 ● 英語 ● その他＊＊＊＊
ディスク	**メニュー言語** 画面に表示される言語が選べます。	● 日本語 ● 英語 ● その他＊＊＊＊
ディスク	**記録設定**	→**[決定]**を押して、さらに設定します。
ディスク	**EP時の記録時間** 録画モードがEP時の最大記録時間が選べます。(➔26「録画モード」)	● EP (6H)：4.7 GBディスクに6時間記録 ● EP (8H)：4.7 GBディスクに8時間記録
映像	**スチルモード** 一時停止時の画像の表示方法が選べます。(➔48「フレーム／フィールド」)	● オート ● フィールド :動きのある映像や“オート”時にブレが生じるとき ● フレーム :“オート”時に細かい絵柄などが見えにくいとき

＊には数字ボタンで言語番号(➔51)を入力
選んだ言語がディスクにない場合や、ディスクで決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

メニュー	設定項目	設定内容 （下線部はお買い上げ時の設定です。）
音声	**音声のダイナミックレンジ圧縮** DVD-V 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	●入:(ドルビーデジタルのみ働きます) ●切
音声	**二重放送音声記録** DVD-R, DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに記録する二重放送の音声を選びます。	●主音声 ●副音声 [ビデオからのダビングなど、外部入力から、DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに録画する場合は、本機では選べません。接続した機器側で選んでください。]
音声	**デジタル出力**	→[決定]を押して、さらに設定します。
音声	**PCM ダウンサンプリング変換** サンプリング周波数 96 kHzまたは88.2 kHzで収録された音声を48 kHzまたは44.1 kHzに変換する(入)かしない(切)かを選べます。	●入:96 kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続するとき ●切:96 kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続するとき (176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわりなく48 kHzまたは、44.1 kHzに変換されます。)
音声	**Dolby Digital** ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM(2ch)”で出力するかを設定します。	●Bitstream :ドルビーデジタルロゴのある機器に接続するとき ●PCM :ドルビーデジタルロゴのない機器に接続するとき 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。 DOLBY DIGITAL ドルビーデジタル
音声	**DTS** DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM(2ch)”で出力するかを設定します。	●Bitstream:DTSデジタルサラウンドロゴのある機器に接続するとき ●PCM :DTSデジタルサラウンドロゴのない機器に接続するとき DIGITAL dts SURROUND DTSデジタルサラウンド
画面設定	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。	●入 ●切（表示しない）
画面設定	**ブルーバック** 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。	●入 ●切（表示しない）
画面設定	**FLディマー** 表示窓の明るさを調節します。	●常時 明 ●常時 暗 ●オート:再生中は暗くなり、電源「切」時はすべて消灯、ボタン操作時に一時的に明るくなります。 電源「切」時の消費電力の節電になります。 クイックスタート「入」時 約 7.0 W クイックスタート「切」時 約 0.4 W
接続	**接続するTV**	●4：3 インターレース(525i) ●4：3 プログレッシブ(525p)対応 ●16：9 インターレース(525i) ●16：9 プログレッシブ(525p)対応
接続	**アスペクトTV(4：3)設定** 4：3テレビでの、16：9映像の映し方を選べます。 DVD-Video	●パン&スキャン:左右の切れた映像（パン&スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生します。） ●レターボックス:上下に帯のある映像
接続	**アスペクトTV(4：3)設定** DVD-RAM	●スルー:録画された映像の縦横比 ●パン&スキャン:左右の切れた映像 ●レターボックス:上下に帯のある映像

言語番号一覧

言語	番号
アイスランド	7383
アイマラ	6589
アイルランド	7165
アゼルバイジャン	6590
アッサム	6583
アファル	6565
アフリカーンス	6570
アブハジア	6566
アムハラ	6577
アラビア	6582
アルバニア	8381
アルメニア	7289
イタリア	7384
イディッシュ	7473
インターリングア	7365
インドネシア	7378
ウェールズ	6789
ウォロフ	8779
ヴォラピュック	8679
ウクライナ	8575
ウズベク	8590
ウルドゥー	8582
英語	6978
エストニア	6984
エスペラント	6979
オーリヤ	7982
オランダ	7876
カザフ	7575
カシミール	7583
カタロニア	6765
ガリチア	7176
韓国（朝鮮）語	7579
カンナダ	7578
カンボジア	7577
キルギス	7589
ギリシャ	6976
クルド	7585
クロアチア	7282
グアラニー	7178
グジャラト	7185
グリーンランド	7576
グルジア	7565
ケチュア	8185
ゲール（スコットランド）	7168
コーサ	8872
コルシカ	6779
サモア	8377
サンスクリット	8365
ショナ	8378
シンド	8368
シンハラ	8373
ジャワ	7487
スウェーデン	8386
スロバキア	8375
スロベニア	8376
スワヒリ	8387
スンダ	8385
スペイン	6983
ズールー	9085
セルビア	8382
セルボクロアチア	8372
ソマリ	8379
タイ	8472
タタール	8484
タミル	8465
タガログ	8476
タジク	8471
チェコ	6783
中国語	9072
チベット	6679
ティグリニア	8473
テルグ	8469
デンマーク	6865
トウイ	8487
トルクメン	8475
トルコ	8482
トンガ	8479
ドイツ	6869
ナウル	7865
日本語	7465
ネパール	7869
ノルウェー	7879
ハウサ	7265
ハンガリー	7285
バシキール	6665
バスク	6985
パシュト	8083
パンジャブ	8065
ヒンディー	7273
ビハール	6672
ビルマ	7789
フィジー	7074
フィンランド	7073
フェロー	7079
フランス	7082
フリジア	7089
ブータン	6890
ブルガリア	6671
ブルターニュ	6682
ヘブライ	7387
ベトナム	8673
ベロルシア（白ロシア）	6669
ベンガル（バングラ）	6678
ペルシャ	7065
ポーランド	8076
ポルトガル	8084
マオリ	7773
マケドニア	7775
マライ（マレー）	7783
マラッタ	7782
マラヤーラム	7776
マルタ	7784
マダガスカル	7771
モルダビア	7779
モンゴル	7778
ヨルバ	8979
ラオ	7679
ラテン	7665
ラトビア（レット）	7686
リトアニア	7684
リンガラ	7678
ルーマニア	8279
レトロマンス	8277
ロシア	8285

市外局番チャンネル設定一覧

市外局番チャンネル設定(➜12)を行うと、この表のように自動的に放送局が登録されます。

市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

地上デジタル放送の導入にともない、一部の地域では、地上アナログ放送局のチャンネルが変更になることがあります。この場合、市外局番チャンネル設定を行った後、マニュアルチャンネル設定で修正が必要になります。

県名	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル																			
			Po ❶				Po ❷				Po ❸				Po ❹				Po ❺			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011	HBCテレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	TV北海道	17	17	17	STVテレビ	5	5	5
	旭川	0166					NHK教育	2	2	90					TV北海道	33	33	17				
	北見	0157					NHK教育	2	2	90												
	帯広	0155	HTBテレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
	釧路	0154					NHK教育	2	2	90					TV北海道	29	29	17				
	室蘭	0143					NHK教育	2	2	90					TV北海道	29	29	17				
	函館	0138	TV北海道	21	21	17	UHBテレビ	27	27	27	HTBテレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
青森	青森	017	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	IATテレビ	31	31	20
宮城	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
秋田	秋田	018					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
山形	山形	023													NHK教育	4	4	90	さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					さくらんぼ	24	24	30
福島	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビユー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビユー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビユー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
茨城	水戸	029	NHK総合	44	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK総合	51	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	49	3	90	日本テレビ	53	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
群馬	前橋	027	NHK総合	52	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉	さいたま	048	NHK総合	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
千葉	千葉	043	NHK総合	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
東京	東京	03	NHK総合	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
神奈川	横浜	045	NHK総合	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
新潟	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	MROテレビ	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
福井	福井	0776									NHK教育	3	3	90								
山梨	甲府	055	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
長野	長野	026					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					CBCテレビ	5	5	5
静岡	静岡	054					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	CBCテレビ	5	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					CBCテレビ	5	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日放送	4	4	4	CBCテレビ	5	5	5
滋賀	大津	077					NHK総合	28	28	80					毎日放送	36	4	4				
京都	京都	075					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
大阪	大阪	06					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
兵庫	神戸	078					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	31	4	4	テレビ大阪	19	19	19
奈良	奈良	0742					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	NHK総合	51	51	80
和歌山	和歌山	073					NHK総合	32	2	80					毎日放送	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
岡山	岡山	086	OHKテレビ	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	084	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
山口	山口	083	NHK教育	1	1	90	KBCテレビ	2	2	1	TVQ九州	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日放送	4	4	4	NHK総合	37	37	80
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
高知	高知	0888													NHK総合	4	4	80				
福岡	福岡	092	KBCテレビ	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	TVQ九州	19	19	19
	北九州	093					KBCテレビ	2	2	1	FBSテレビ	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	TVQ九州	23	23	19
佐賀	佐賀	0952	KBCテレビ	57	57	1	NHK教育	40	40	90	FBSテレビ	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	TVQ九州	14	14	19
長崎	長崎	095	NHK教育	1	1	90	KBCテレビ	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
熊本	熊本	096	KBCテレビ	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	KKTテレビ	22	22	22	長崎放送	5	5	5
大分	大分	097	KBCテレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	098	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												

お知らせ

- 市外局番が表にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。
- ホームターミナルをお使いの場合は、CATV会社にご相談ください。
- 一覧表の①～⑫の放送局は、リモコンの[1]～[12]を押すだけで選ぶことができます。
- 市外局番「000000」の入力、または停止中に本体の[∧ **チャンネル**]と[∨ **チャンネル**]を同時に5秒以上押すと、チャンネル設定はお買い上げ時の状態になります。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル

Po ⑥				Po ⑦				Po ⑧				Po ⑨				Po ⑩				Po ⑪				Po ⑫			
放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
								UHBテレビ	27	27	27					HTBテレビ	35	35	35					NHK教育	12	12	90
				STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	37	37	27	NHK総合	9	9	80	HTBテレビ	39	39	35	HBCテレビ	11	11	1				
				STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	59	59	27	NHK総合	9	9	80	HTBテレビ	61	61	35	HBCテレビ	53	53	1				
HBCテレビ	6	6	1					UHBテレビ	32	32	27					STVテレビ	10	10	5					NHK教育	12	12	90
				STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	41	41	27	NHK総合	9	9	80	HTBテレビ	39	39	35	HBCテレビ	11	11	1				
				STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	37	37	27	NHK総合	9	9	80	HTBテレビ	39	39	35	HBCテレビ	11	11	1				
HBCテレビ	6	6	1													NHK教育	10	10	90					STVテレビ	12	12	5
								UHBテレビ	27	27	27					青森朝日	34	34	34	HTBテレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
				NHK教育	7	7	90					NHK総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
IBCテレビ	6	6	6	ミヤギテレビ	34	34	34	NHK教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
				東日本放送	32	32	32					ミヤギテレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
												NHK総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
秋田放送	6	6	11					NHK教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
テレビユー山形	36	36	36					NHK総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
NHK教育	6	6	90					テレビユー山形	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
福島中央	33	33	33	東日本放送	32	32	32	ミヤギテレビ	34	34	34	NHK総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央	37	37	33	ミヤギテレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
福島中央	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
TBSテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
TBSテレビ	55	6	6					フジテレビ	57	8	8					テレビ朝日	41	10	10					テレビ東京	44	12	12
TBSテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
TBSテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	tvk	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	tvk	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	tvk	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
								NHK総合	8	8	80					新潟総合	35	35	35					NHK教育	12	12	90
チューリップ	32	32	32													NHK教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
MROテレビ	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
MROテレビ	6	6	6									NHK総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
テレビ山梨	37	37	37	TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
テレビ信州	30	30	30									NHK教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11				
信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
テレビ愛知	25	25	25	岐阜テレビ	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
静岡朝日	33	33	33									NHK総合	9	9	80					SBSテレビ	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
SBSテレビ	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK教育	8	8	90					静岡朝日	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
岐阜テレビ	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
ABCテレビ	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
ABCテレビ	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK教育	46	46	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	41	6	6					関西テレビ	43	8	8					読売テレビ	47	10	10					NHK教育	45	12	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK教育	25	12	90
																山陰放送	22	22	10					山陰中央	24	24	34
NHK総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					山陰放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
								山陰中央	58	58	34	NHK教育	9	9	90												
				瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11				
				NHK教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
				中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
				テレビ山口	38	38	38	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	FBSテレビ	35	35	37
ABCテレビ	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK教育	38	12	90
ABCテレビ	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	OHKテレビ	31	31	35
NHK総合	6	6	80	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	テレビ愛媛	37	37	37
南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	愛媛朝日	14	14	25	山陽放送	11	11	11	テレビ愛媛	36	36	37
NHK教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40				
NHK教育	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					RKKテレビ	11	11	11	FBSテレビ	37	37	37
NHK総合	6	6	80					RKB毎日	8	8	4					テレビ西日本	10	10	9	RKKテレビ	11	11	11	NHK教育	12	12	90
テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	RKB毎日	48	48	4	NHK総合	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	RKKテレビ	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
テレビ熊本	34	34	34	長崎国際	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化	27	27	27	RKKテレビ	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	KKTテレビ	22	22	22
テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	9	9	80	TVQ九州	19	19	19	RKKテレビ	11	11	11	RKB毎日	4	4	4
南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	FBSテレビ	37	37	37	大分朝日	24	24	24	TVQ九州	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	NHK教育	12	12	90
				鹿児島放送	32	32	32	NHK総合	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	KKTテレビ	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
鹿児島テレビ	35	35	38	KKTテレビ	22	22	22	NHK総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	南日本放送	10	10	1	RKKテレビ	11	11	11	NHK教育	12	12	90
								沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このDVDレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

➜46～47の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	DVDレコーダー
品番	DMR-ES10
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…**06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地区	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地区	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地区	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地区	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地区	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

さくいん

本機の使用中、何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOYINK™
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

Panasonic®
DVDレコーダー　DMR-ES10　取扱説明書

愛情点検　長年ご使用のDVDレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 映像や音声が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	販売店名	☎（　　）　－
品番	DMR-ES10		

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ

〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

RQT8008-1S
H0105HM2035